

# 県民意識調査

## 第2部 調査の結果【県民意識調査】

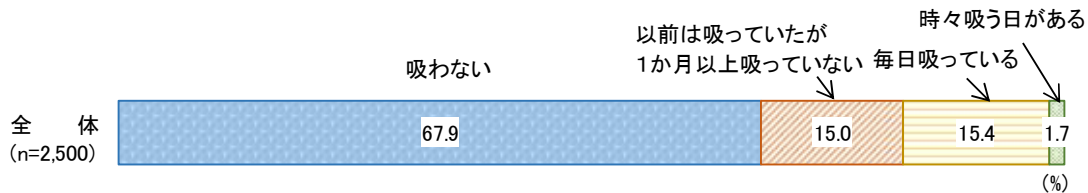
### 1 喫煙状況について

#### (1) 喫煙の有無

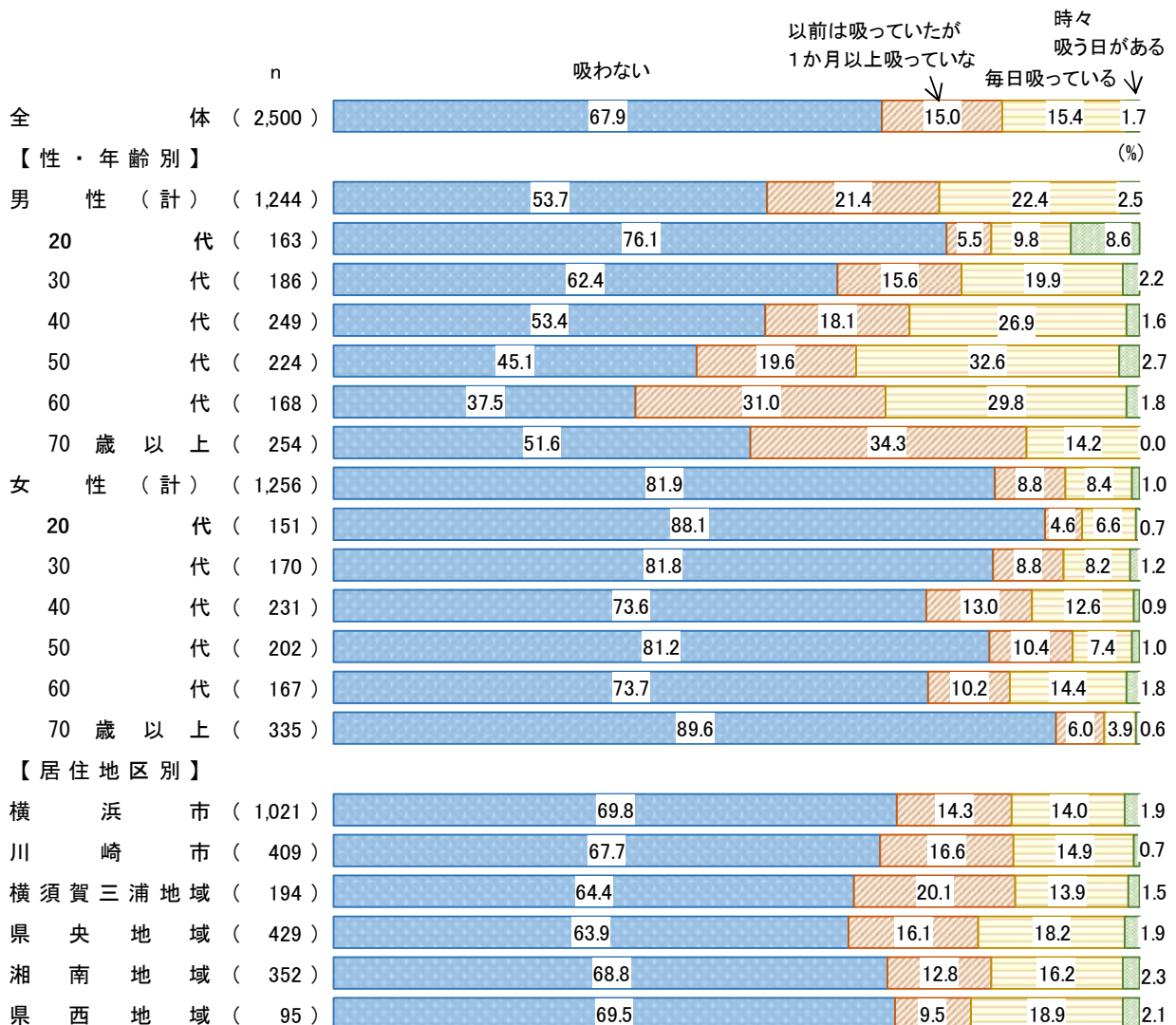
F4 あなたはたばこを吸いますか。次の中から1つ選んでください。

- ・たばこを吸うか尋ねたところ、「吸わない」(67.9%)が6割半ばと最も高く、次いで「毎日吸っている」(15.4%)、「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」(15.0%)となっている。
- ・性年齢別にみると、「吸わない」は女性70歳以上(89.6%)が9割近くと最も高く、次いで女性20代(88.1%)、女性30代(81.8%)となっている。一方、「毎日吸っている」は男性50代(32.6%)が最も高く、次いで男性60代(29.8%)、男性40代(26.9%)となっている。
- ・居住地区別にみると、大きな差はなく、「吸わない」は6割以上となっている。

図表1-1-1 喫煙の有無【全体】



図表1-1-2 喫煙の有無【性・年齢別、居住地区別】



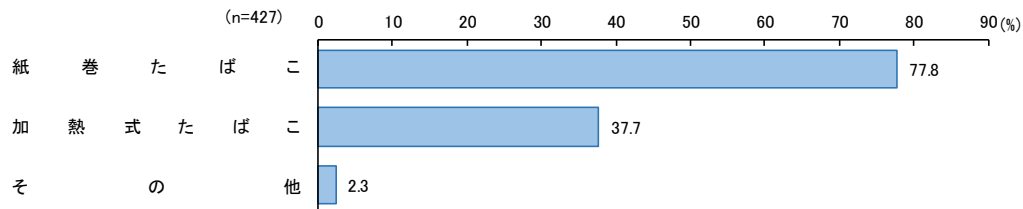
## (2) 使用している喫煙具

(F4で「毎日吸っている」、「時々吸う日がある」を選択した方に)

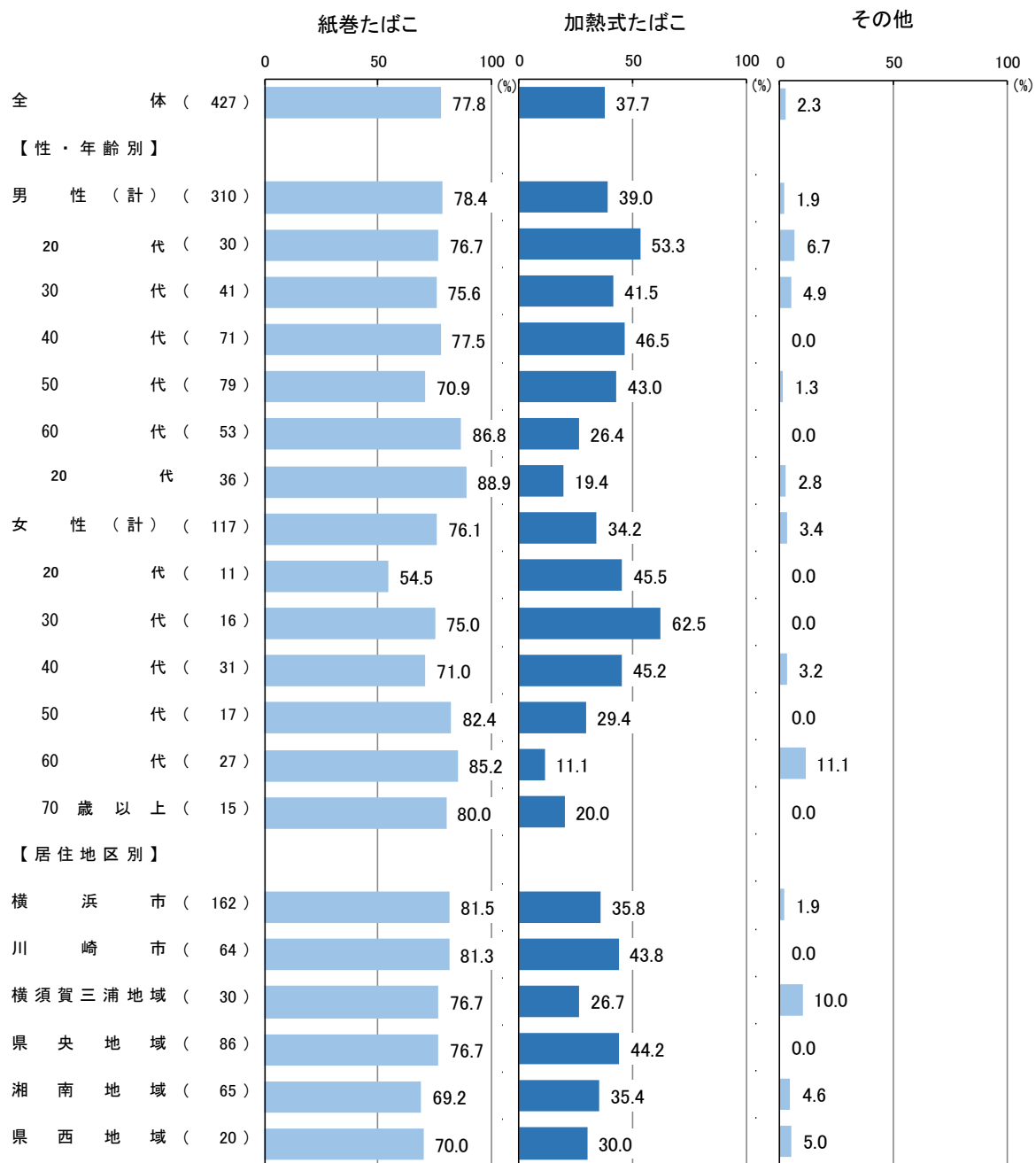
F5 現在、あなたが吸っているたばこ製品について、あてはまるものをすべて選んでください。

- ・現在、あなたが吸っているたばこ製品について、あてはまるものを尋ねたところ、「紙巻たばこ」(77.8%)が7割半ばと最も高く、次いで「加熱式たばこ」(37.7%)となっている。
- ・性年齢別にみると、「紙巻たばこ」は男性70歳以上(88.9%)が9割近くと最も高く、「加熱式たばこ」は女性30代(62.5%)が6割を超えて最も高くなっている。
- ・居住地区別にみると、「紙巻たばこ」は横浜市(81.5%)が8割を超えて最も高く、「加熱式たばこ」は県央地域(44.2%)が4割半ばと最も高くなっている。

図表1-2-1 使用している喫煙具【全体】



図表 1-2-2 使用している喫煙具【性・年齢別、居住地区別】



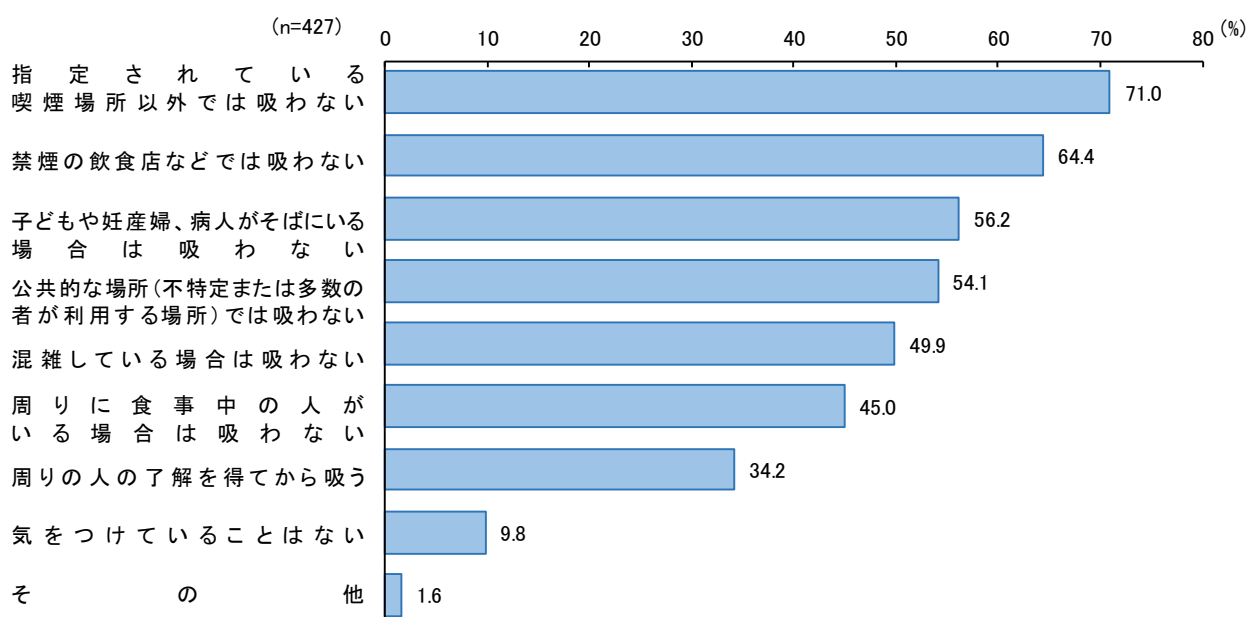
### (3) 喫煙時に気を付けていること

(F4で「毎日吸っている」、「時々吸う日がある」を選択した方に)

F6 あなたがたばこを吸うときに気を付けていることはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

- ・たばこを吸うときに気を付けていることについて尋ねたところ、「指定されている喫煙場所以外では吸わない」(71.0%)が7割を超えて最も高く、次いで「禁煙の飲食店などでは吸わない」(64.4%)、「子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない」(56.2%)となっている。
- ・性年齢別で見ると、女性40代は「禁煙の飲食店などでは吸わない」、それ以外の年齢は「指定されている喫煙場所以外では吸わない」が1位となっている。

図表1-3-1 喫煙時に気を付けていること【全体】



図表 1-3-2 喫煙時に気を付けていること【性・年齢別、居住地区別】

		(%)				
属性	順位	1位	2位	3位	4位	5位
全体	(n=427)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 71.0	禁煙の飲食店などでは吸わない 64.4	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 56.2	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 54.1	混雑している場合は吸わない 49.9
男性計	(n=310)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 68.1	禁煙の飲食店などでは吸わない 61.9	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 54.5	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 52.3	混雑している場合は吸わない 50.0
20代	(n=30)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 46.7	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 46.7	禁煙の飲食店などでは吸わない 43.3	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない/混雑している場合は吸わない 40.0	
30代	(n=41)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 43.9	禁煙の飲食店などでは吸わない 43.9	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 34.1	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない/周りに食事中の人がいる場合は吸わない 22.0	
40代	(n=71)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 62.0	禁煙の飲食店などでは吸わない 54.9	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 49.3	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない/混雑している場合は吸わない 42.3	
50代	(n=79)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 78.5	禁煙の飲食店などでは吸わない 68.4	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 65.8	混雑している場合は吸わない 58.2	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない/周りに食事中の人がいる場合は吸わない 54.4
60代	(n=53)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 81.1	禁煙の飲食店などでは吸わない 75.5	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 69.8	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 66.0	混雑している場合は吸わない/周りに食事中の人がいる場合は吸わない 64.2
70歳以上	(n=36)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 83.3	禁煙の飲食店などでは吸わない 77.8	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 72.2	混雑している場合は吸わない 69.4	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 66.7
女性計	(n=117)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 78.6	禁煙の飲食店などでは吸わない 70.9	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 60.7	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 59.0	周りの人の了解を得てから吸う 50.4
20代	(n=11)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 81.8	禁煙の飲食店などでは吸わない/公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 63.6	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 54.5	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない/周りの人の了解を得てから吸う/周りに食事中の人がいる場合は吸わない 54.5	
30代	(n=16)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 87.5	禁煙の飲食店などでは吸わない/子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 68.8	周りの人の了解を得てから吸う 62.5	混雑している場合は吸わない 43.8	
40代	(n=31)	禁煙の飲食店などでは吸わない 80.6	指定されている喫煙場所以外では吸わない 74.2	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 67.7	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 54.8	周りの人の了解を得てから吸う 51.6
50代	(n=17)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 82.4	禁煙の飲食店などでは吸わない 76.5	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 70.6	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 64.7	混雑している場合は吸わない/周りに食事中の人がいる場合は吸わない 58.8
60代	(n=27)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 74.1	禁煙の飲食店などでは吸わない/子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 59.3	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 55.6	混雑している場合は吸わない 44.4	
70歳以上	(n=15)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 80.0	禁煙の飲食店などでは吸わない 73.3	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 66.7	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない/混雑している場合は吸わない/周りに食事中の人がいる場合は吸わない 60.0	
居住地区別						
横浜市	(n=162)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 72.2	禁煙の飲食店などでは吸わない 67.3	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 59.9	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 59.3	混雑している場合は吸わない 51.9
川崎市	(n=64)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 79.7	禁煙の飲食店などでは吸わない 71.9	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 65.6	混雑している場合は吸わない 59.4	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない/周りに食事中の人がいる場合は吸わない 51.6
横須賀三浦地域	(n=30)	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 66.7	指定されている喫煙場所以外では吸わない 63.3	禁煙の飲食店などでは吸わない/混雑している場合は吸わない 56.7	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 50.0	
県央地域	(n=86)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 66.3	禁煙の飲食店などでは吸わない 59.3	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 53.5	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 52.3	混雑している場合は吸わない 43.0
湘南地域	(n=65)	指定されている喫煙場所以外では吸わない 75.4	禁煙の飲食店などでは吸わない 63.1	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 49.2	混雑している場合は吸わない 44.6	公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない/周りに食事中の人がいる場合は吸わない 40.0
県西地域	(n=20)	禁煙の飲食店などでは吸わない 55.0	指定されている喫煙場所以外では吸わない/公共的な場所(不特定または多数の者が利用する場所)では吸わない 50.0	子どもや妊産婦、病人がそばにいる場合は吸わない 45.0	混雑している場合は吸わない/周りに食事中の人がいる場合は吸わない 40.0	

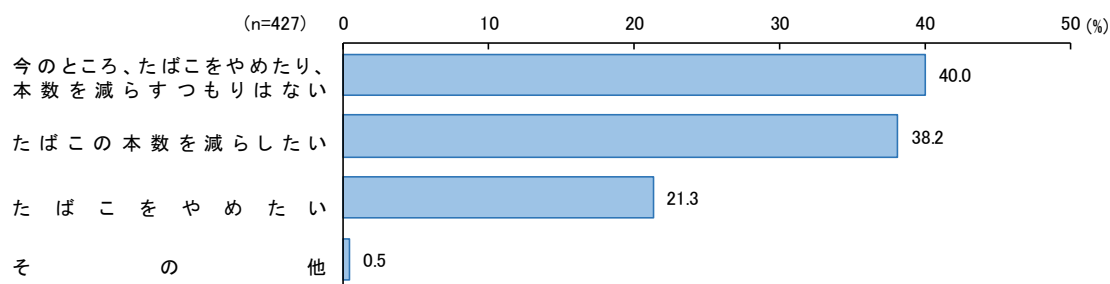
#### (4) 自身の喫煙についての意向

(F4で「毎日吸っている」、「時々吸う日がある」を選択した方に)

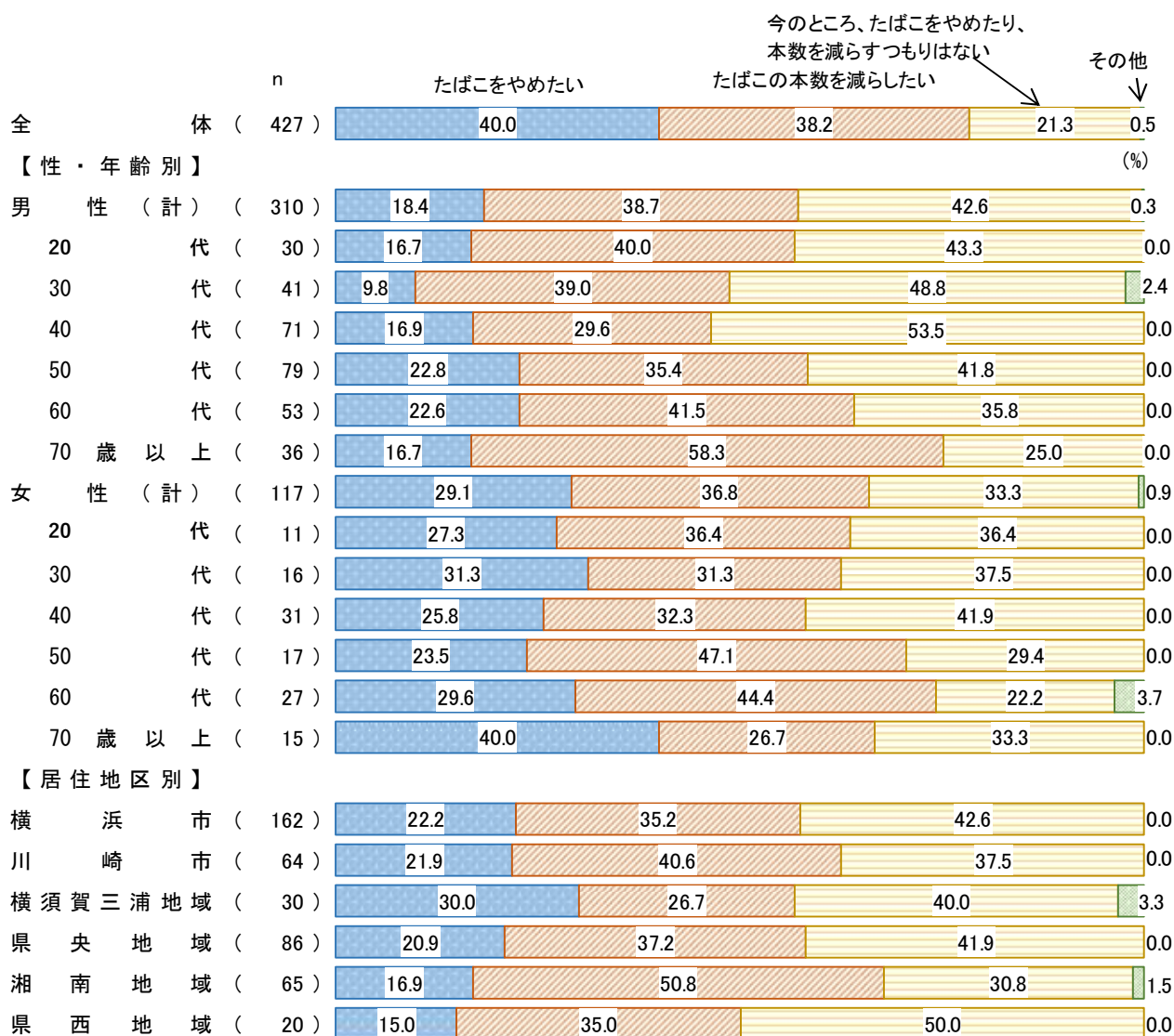
F7 ご自身の喫煙に対する今の気持ちを次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

- ・喫煙に対する今の気持ちについて尋ねたところ、「今のところ、たばこをやめたり、本数を減らすつもりはない」(40.0%)が4割と最も高く、次いで「たばこの本数を減らしたい」(38.2%)、「たばこをやめたい」(21.3%)となっている。
- ・性年齢別で見ると、「たばこをやめたい」は女性70歳以上(40.0%)が4割と最も高くなっている。一方、「今のところ、たばこをやめたり、本数を減らすつもりはない」は男性40代(53.5%)が5割半ばとなっている。
- ・居住地区別にみると、「たばこをやめたい」は横須賀三浦地域(30.0%)が3割と最も高くなっている。一方、「今のところ、たばこをやめたり、本数を減らすつもりはない」は県西地域(50.0%)が5割となっている。

図表1-4-1 自身の喫煙についての意向【全体】



図表 1-4-2 自身の喫煙についての意向【性・年齢別、居住地区別】





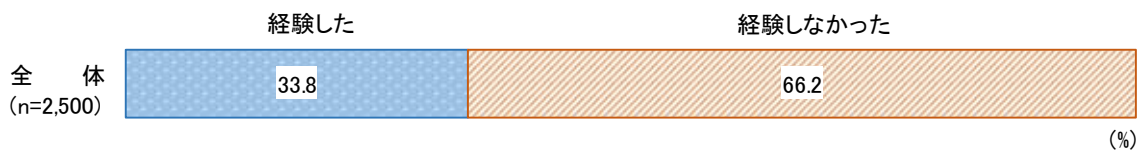
## 2 受動喫煙にあった経験や健康への影響の認知状況

### (1) 受動喫煙にあった経験

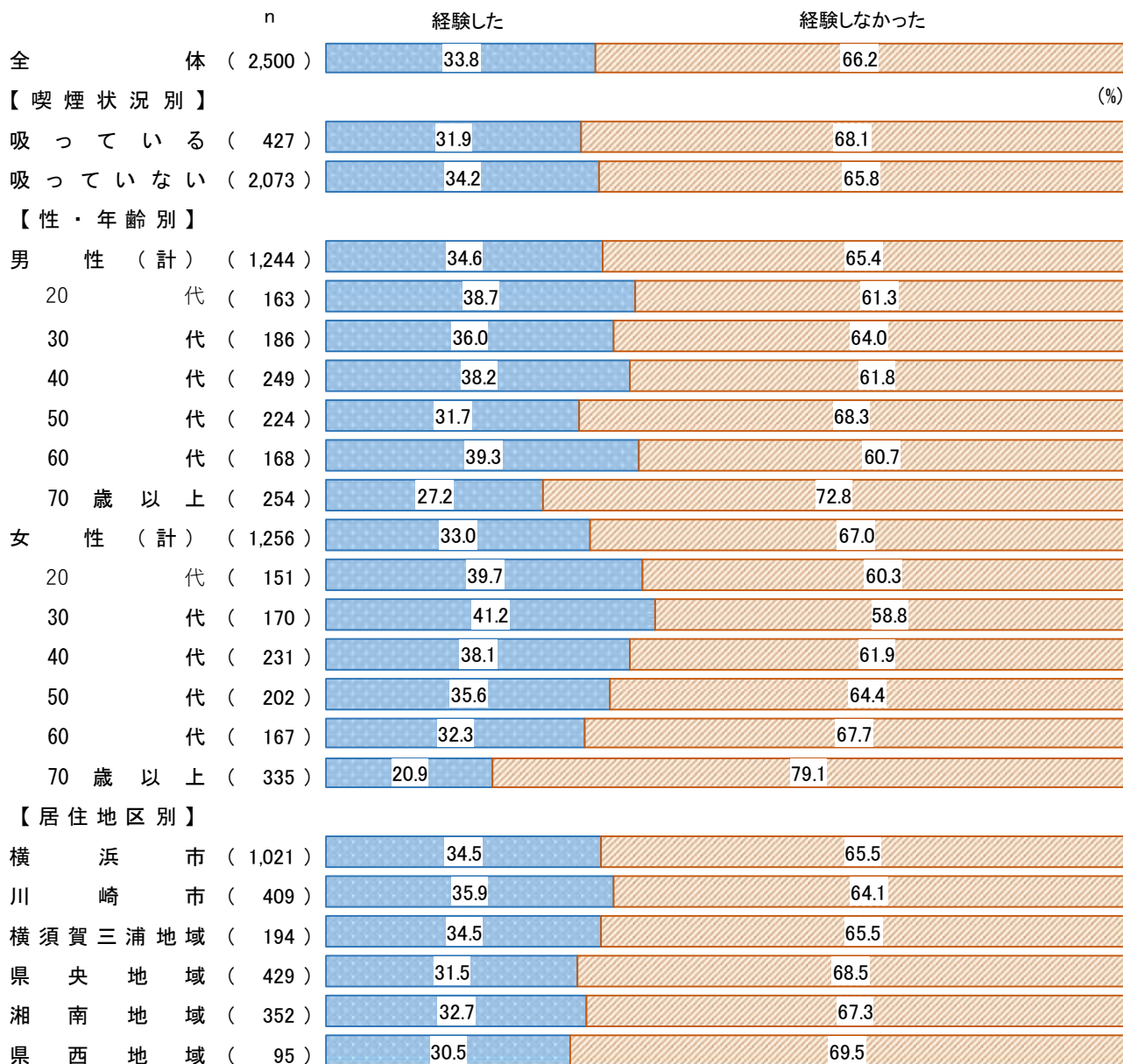
問1 あなたはこの半年間に望まない「受動喫煙」を経験しましたか。次の中から1つ選んでください（○は1つ）

- ・この半年間に望まない「受動喫煙」を経験したか尋ねたところ、「経験しなかった」（66.2%）が6割半ばとなっている。
- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「経験した」（31.9%）、「経験しなかった」（68.1%）となっている。一方、非喫煙者は「経験した」（34.2%）、「経験しなかった」（65.8%）と喫煙状況別で大きな差はなかった。
- ・性年齢別にみると、「経験しなかった」は女性70代以上（79.1%）が8割近くと最も高く、次いで男性70代以上（72.8%）、男性50代（68.3%）となっている。
- ・居住地区別にみると、全ての居住地区で「経験した」は3割台、「経験しなかった」は6割台となっている。

図表2-1-1 受動喫煙にあった経験【全体】



図表 2-1-2 受動喫煙にあった経験【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】



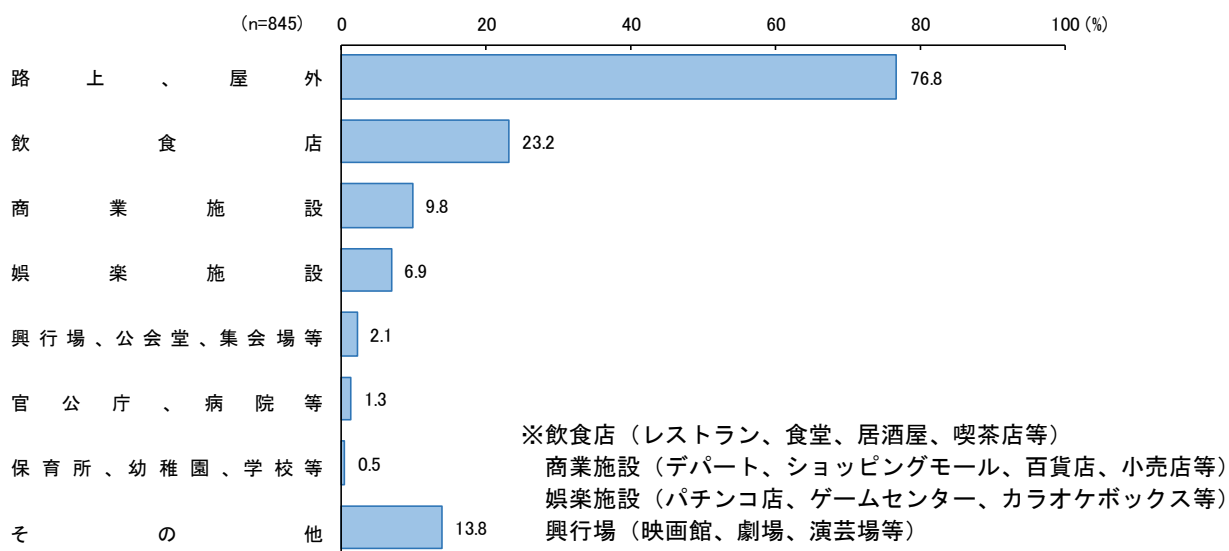
## (2) 受動喫煙にあった場所

(問1で「経験した」を選択した方に)

問2 あなたはどこで受動喫煙を経験しましたか。次の中から選んでください。(〇はいくつでも)

- ・どこで受動喫煙を経験したか尋ねたところ、「路上、屋外」(76.8%) 7割半ばと最も高く、次いで「飲食店(レストラン、食堂、居酒屋、喫茶店等)」(23.2%)、「商業施設(デパート、ショッピングモール、百貨店、小売店等)」(9.8%)となっている。
- ・受動喫煙別にみると、上位5位までは同じ場所となっている。
- ・性・年齢別にみると、全ての年代で「路上、屋外」が1位となっている。
- ・居住地区別にみると、上位2位までは同じ場所となっており、川崎市で「娯楽施設」、それ以外の居住地区で「商業施設」が3位となっている。

図表2-2-1 受動喫煙にあった場所【全体】



図表 2-2-2 受動喫煙にあった場所【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

(%)

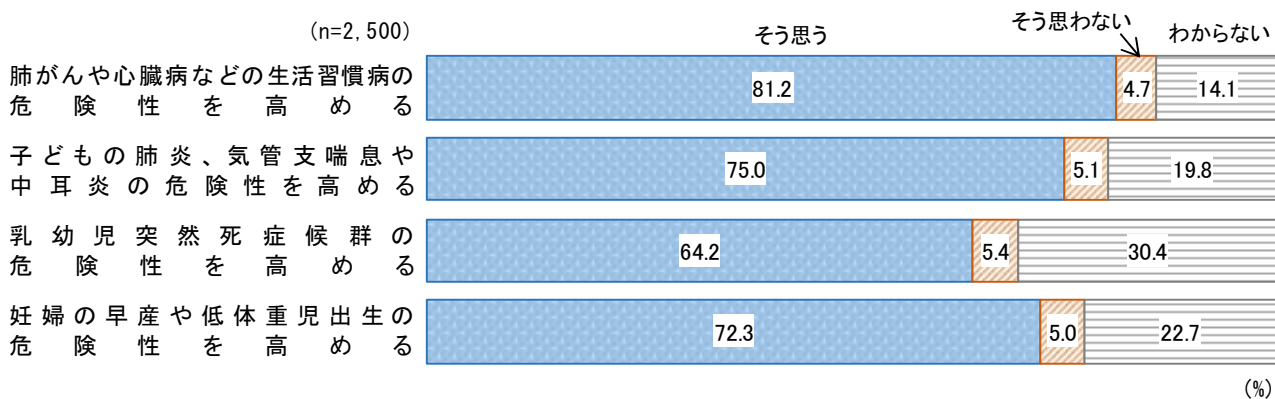
属性		順位	1位	2位	3位	4位	5位	
全体	(n=845)	路上、屋外	76.8	23.2	9.8	6.9	2.1	
		飲食店						
喫煙状況別	吸っている (n=136)	路上、屋外	62.5	37.5	16.2	13.2	6.6	
		飲食店						
喫煙状況別	吸っていない (n=709)	路上、屋外	79.5	20.5	9.2	5.1	1.3	
		飲食店						
男性計	(n=431)	路上、屋外	74.7	30.9	13.2	10.0	3.5	
		飲食店						
		20代	路上、屋外	63.5	31.7	20.6	11.1	9.5
		30代	路上、屋外	64.2	32.8	14.9	13.4	4.5
		40代	路上、屋外	77.9	30.5	13.7	6.3	3.2
		50代	路上、屋外	78.9	36.6	12.7	7.0	1.4
		60代	路上、屋外	78.8	21.2	12.1	4.5	1.5
		70歳以上	路上、屋外	82.6	31.9	15.9	8.7	2.9
		官公庁、病院等						
女性計	(n=414)	路上、屋外	79.0	15.2	6.3	3.6	0.7	
		飲食店						
		20代	路上、屋外	76.7	28.3	娯楽施設／商業施設		
		30代	路上、屋外	85.7	15.7	7.1	5.7	1.4
		40代	路上、屋外	80.7	飲食店／商業施設		11.4	3.4
		50代	路上、屋外	81.9	13.9	8.3	娯楽施設／興行場	
		60代	路上、屋外	75.9	11.1	5.6	1.9	
		70歳以上	路上、屋外	71.4	12.9	4.3	2.9	
居住地区別	(n=352)	路上、屋外	81.0	23.0	8.0	6.3	1.7	
		飲食店						
		川崎市	路上、屋外	79.6	21.1	10.2	7.5	2.0
		横須賀三浦地域	路上、屋外	76.1	25.4	14.9	7.5	4.5
		県央地域	路上、屋外	74.1	28.1	11.1	6.7	2.2
		湘南地域	路上、屋外	67.8	19.1	13.0	5.2	2.6
		県西地域	路上、屋外	62.1	24.1	13.8	娯楽施設／興行場、公会堂、集会場等／官公庁、病院等／保育所、幼稚園、学校等	

(3) 受動喫煙による健康への影響の認知状況

問3 あなたは受動喫煙によりどのような健康への影響があると思いますか。  
 次のア～エについて、それぞれ1つずつ選んでください。(1つの項目に○は1つ)

- ・受動喫煙によりどのような健康への影響について尋ねたところ、「肺がんや心臓病などの生活習慣病の危険性を高める」は「そう思う」(81.2%)、「子どもの肺炎、気管支喘息や中耳炎の危険性を高める」は「そう思う」(75.0%)、「乳幼児突然死症候群の危険性を高める」は「そう思う」(64.2%)、「妊婦の早産や低体重児出生の危険性を高める」は「そう思う」(72.3%)がそれぞれ最も高くなっている。

図表2-3-1 受動喫煙による健康への影響の認知状況 [全体]

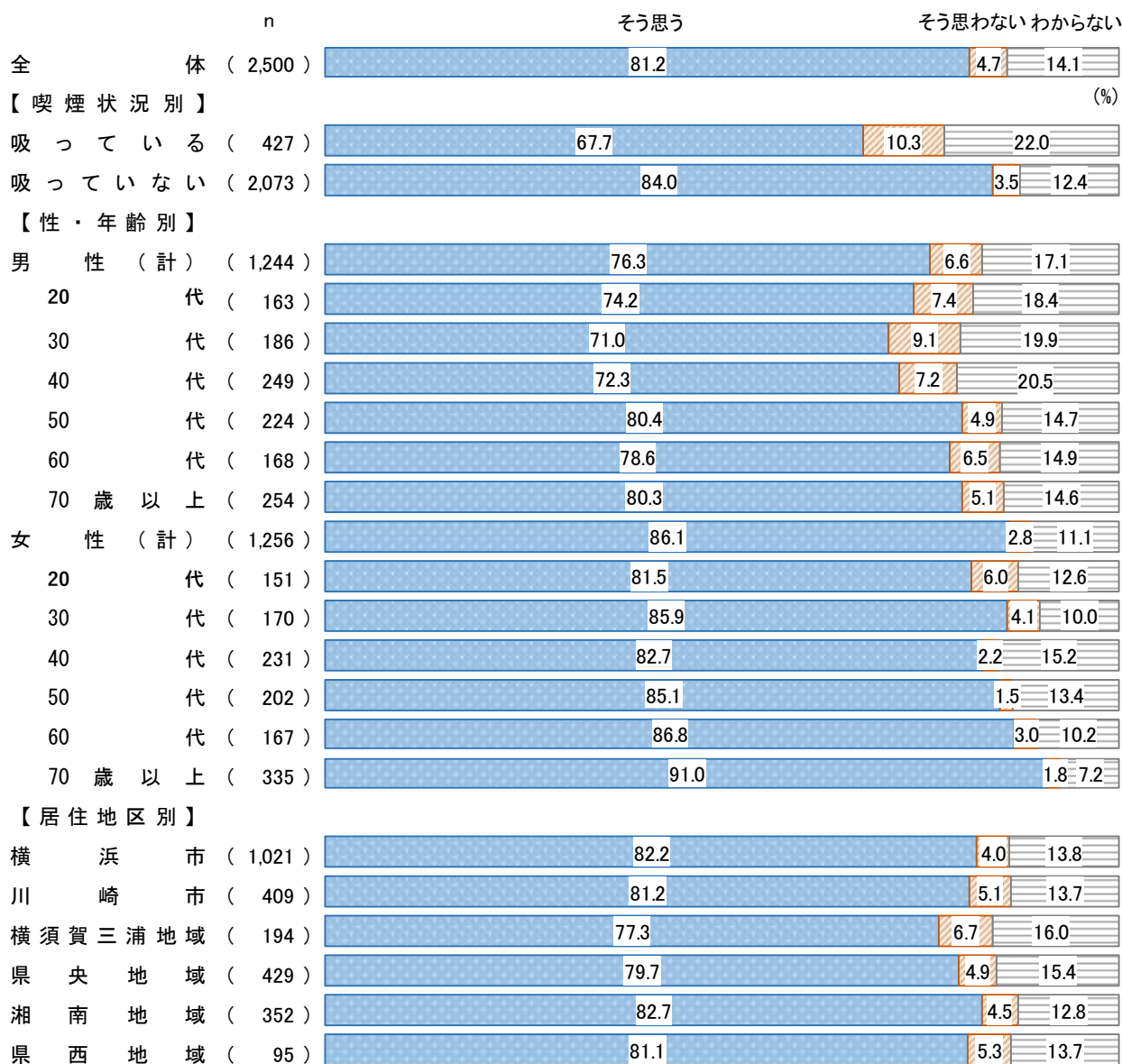


(ア) 肺がんや心臓病などの生活習慣病の危険性を高める

- ・喫煙状況別にみると、非喫煙者は「そう思う」（84.0%）が8割半ばとなっている。一方、喫煙者は「そう思う」（67.7%）が6割半ばとなっている。
- ・性年齢別にみると、「そう思う」は女性70歳以上（91.0%）が9割を超えて最も高く、次いで女性60代（86.8%）、女性30代（85.9%）となっている。
- ・居住地区別にみると、「そう思う」は全ての居住地区で8割前後となっている。

図表2-3-2 受動喫煙による健康への影響の認知状況

(ア) 受動喫煙による健康への影響の認知状況【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

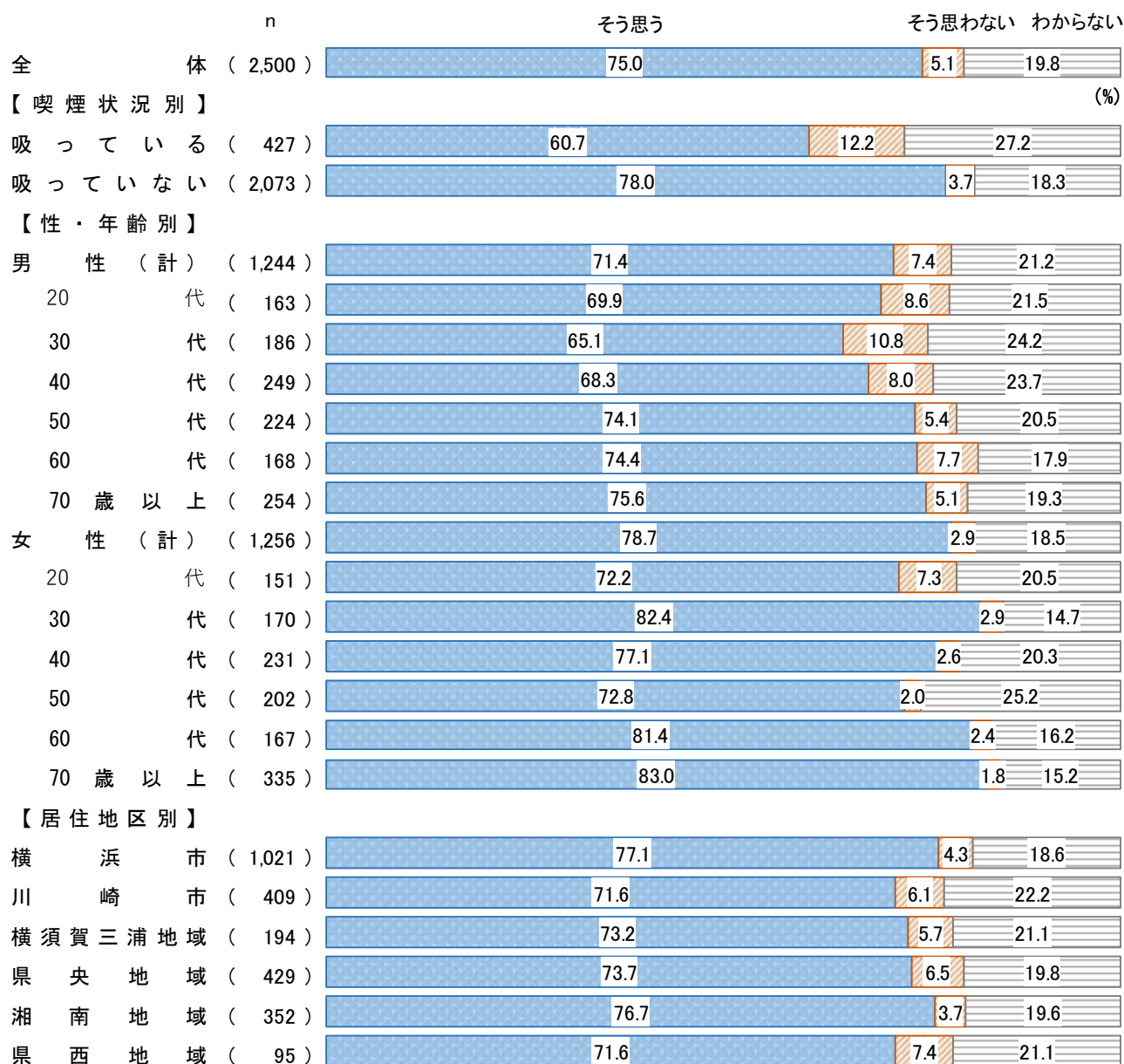


(イ) 子どもの肺炎、気管支喘息や中耳炎の危険性を高める

- ・喫煙状況別にみると、非喫煙者は「そう思う」（78.0%）が8割近くとなっている。一方、喫煙者は「そう思う」（60.7%）が6割を超えている。
- ・性年齢別にみると、「そう思う」は女性70歳以上（83.0%）が8割半ばと最も高くなっている。一方、「そう思わない」は男性30代（10.8%）が最も高くなっている。
- ・居住地区別にみると、「そう思う」は全ての居住地区が7割を超えている。

図表2-3-3 受動喫煙による健康への影響の認知状況

(イ) 子どもの肺炎、気管支喘息や中耳炎の危険性を高める【喫煙状況別、性・年齢別、居住区別】

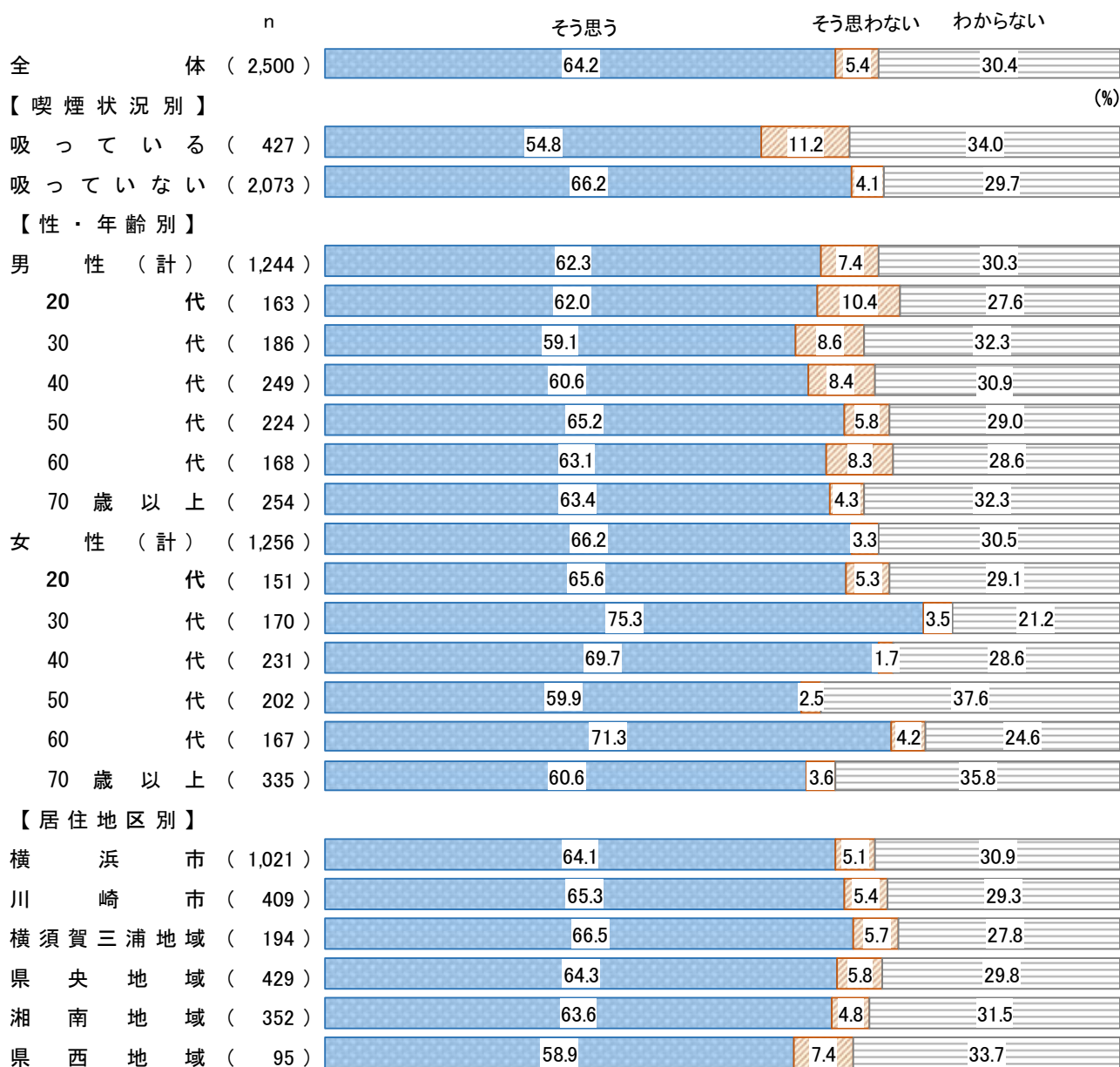


(ウ) 乳幼児突然死症候群の危険性を高める

- ・喫煙状況別にみると、非喫煙者は「そう思う」(66.2%)が6割半ばとなっている。一方、「そう思わない」は「吸っている」(11.2%)が1割を超えている。
- ・性年齢別にみると、「そう思う」は女性30代(75.3%)が7割半ばと最も多くなっている。
- ・居住地区別にみると、「そう思う」は県西地域(58.9%)が6割近く、それ以外の地区は6割を超えている。

図表2-3-4 受動喫煙による健康への影響の認知状況

(ウ) 乳幼児突然死症候群の危険性を高める【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】



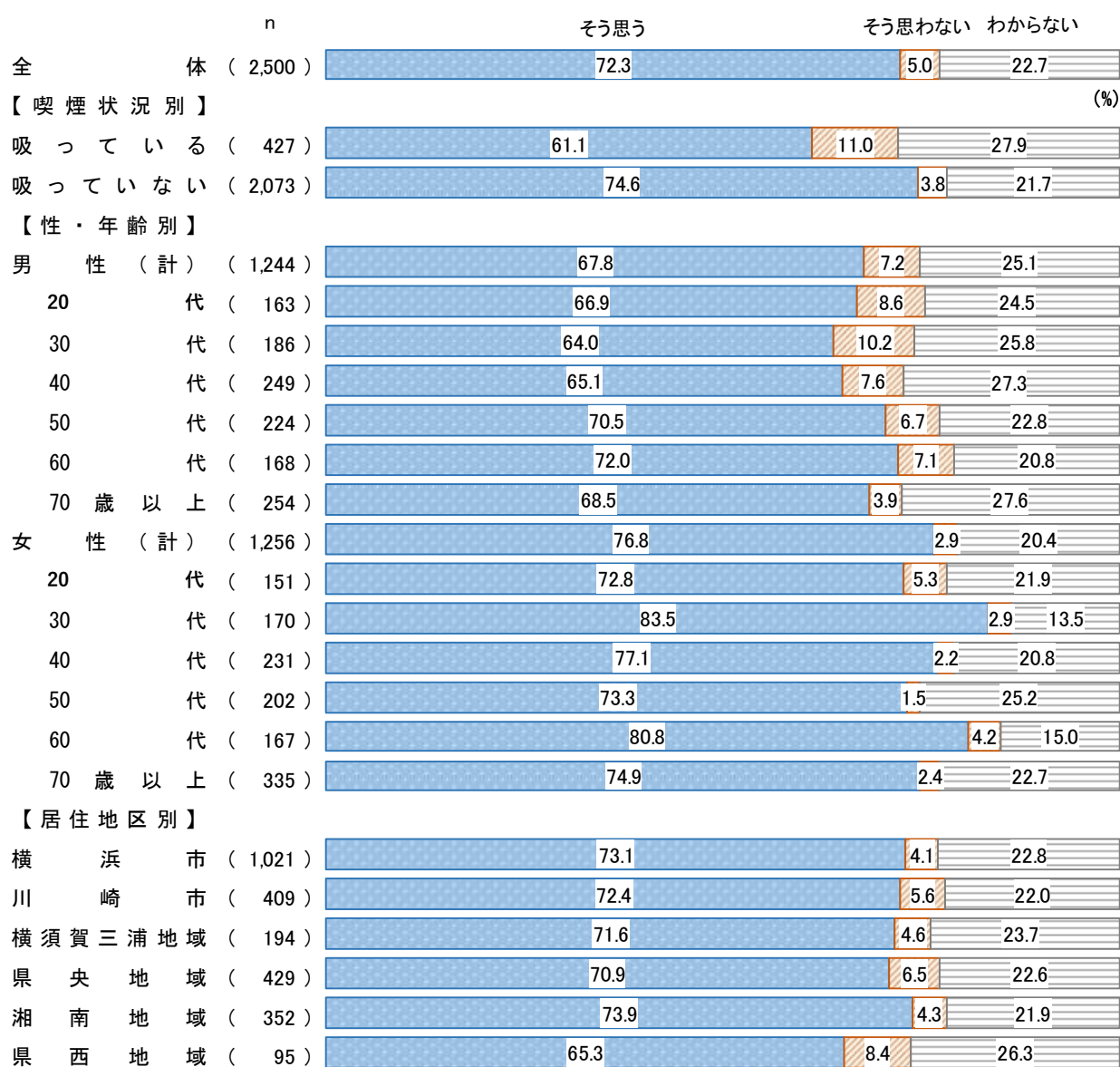


(エ) 妊婦の早産や低体重出生の危険性を高める

- ・喫煙状況別にみると、非喫煙者は「そう思う」(74.6%)が7割半ばとなっている。一方、喫煙者は「そう思わない」(11.0%)が1割を超えている。
- ・性年齢別にみると、「そう思う」は女性30代(83.5%)が8割半ばと最も高く、次いで女性60代(80.8%)、女性40代(77.1%)となっている。
- ・居住地区別にみると、「そう思う」は県西地域(65.3%)が6割半ば、それ以外の地区は7割を超えている。

図表2-3-5 受動喫煙による健康への影響の認知状況

(エ) 妊婦の早産や低体重出生の危険性を高める【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】



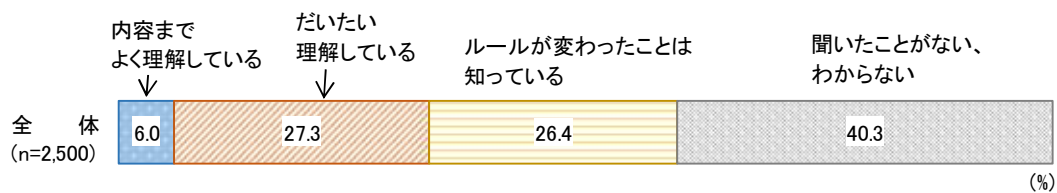
### 3 受動喫煙防止に関する改正法・改正条例の認知

#### (1) 改正法・改正条例の認知状況

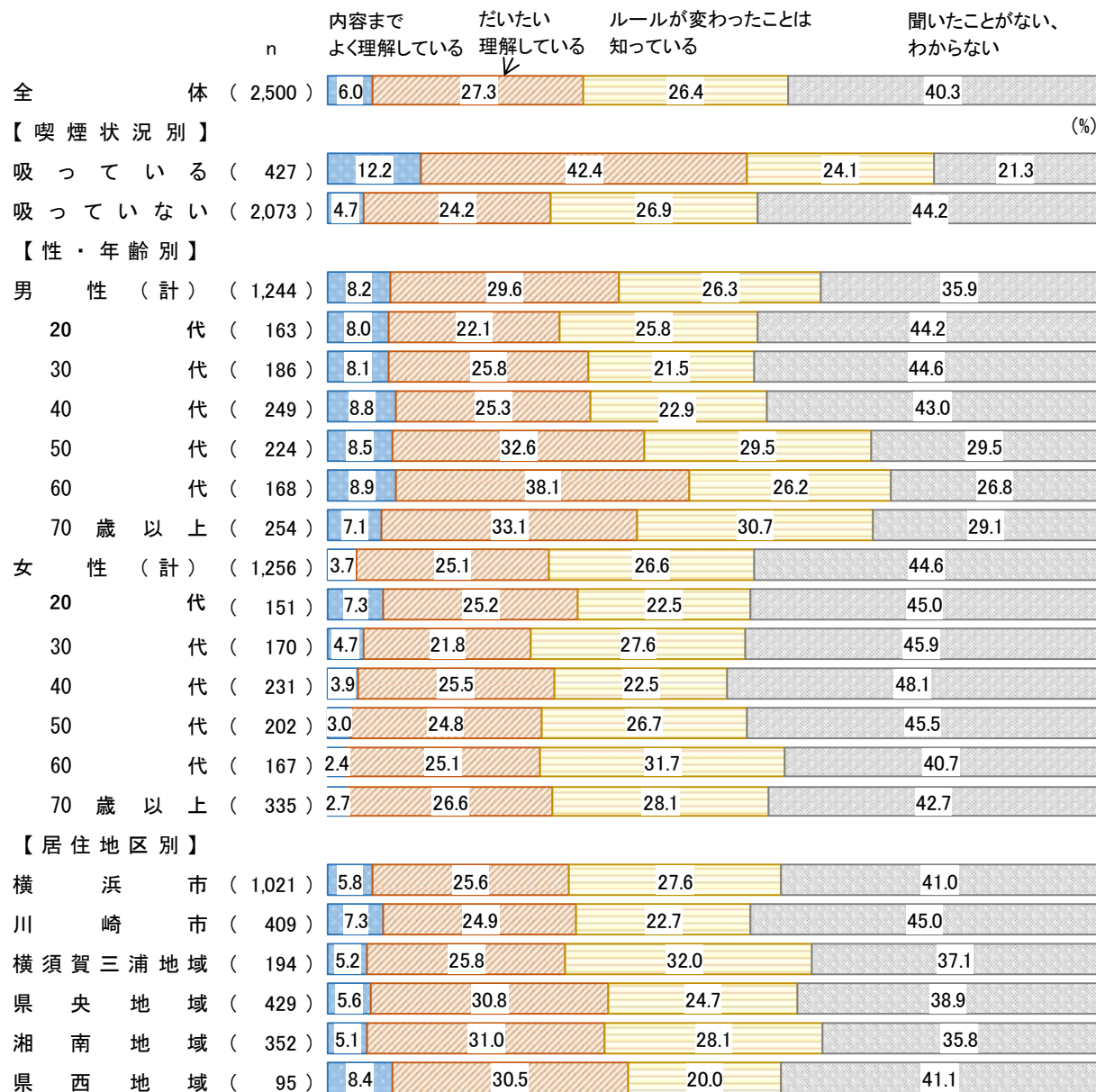
問4 令和2年4月に受動喫煙防止に関する規制が拡大しましたが、あなたはどの程度知っていますか。  
次の中から1つ選んでください。(○は1つ)  
(健康増進法の改正(全国)、神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例の改正(県下))

- ・令和2年4月に受動喫煙防止に関する規制について、どの程度認知しているかと尋ねたところ、「聞いたことがない、わからない」(40.3%)が4割を超えて最も高く、次いで「だいたい理解している」(27.3%)、「ルールが変わったことは知っている」(26.4%)となっている。
- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「だいたい理解している」(42.4%)が4割を超えて最も高くなっている。一方、非喫煙者は「聞いたことがない、わからない」(44.2%)が4割半ばと最も高くなっている。
- ・性年齢別でみると、「だいたい理解している」は男性60代(38.1%)が4割近くと最も高くなっている。
- ・居住地区別でみると、どの地区でも「内容までよく知っている」は1割未満、「だいたい理解している」は3割前後となっている。

図表2-4-1 改正法・改正条例の認知状況【全体】



図表 2-4-2 改正法・改正条例の認知状況【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】



(2) 改正法・改正条例を認知した媒体

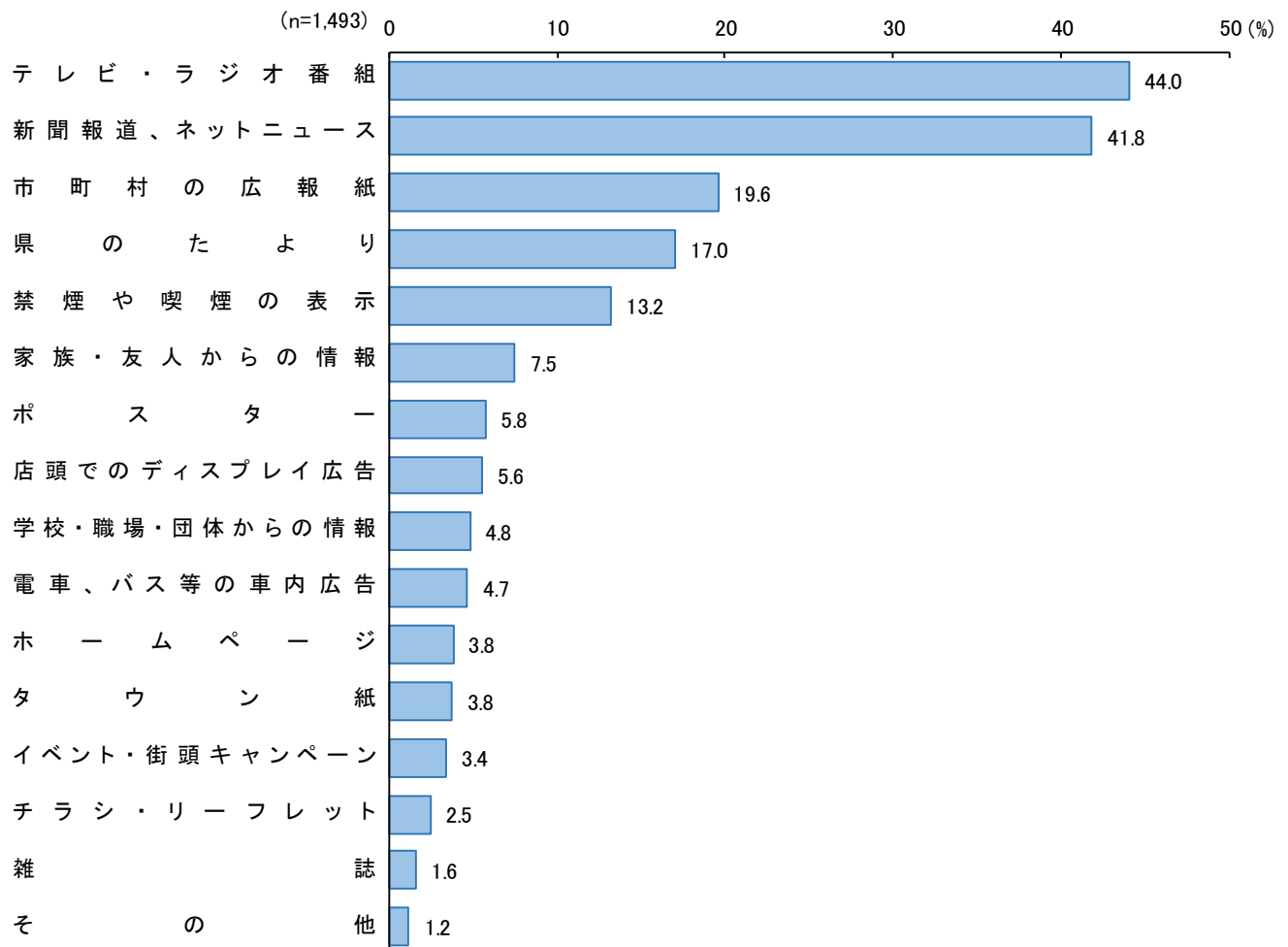
(問4で「内容までよく理解している」、「だいたい理解している」、「ルールが変わったことは知っている」を選択した方に)

問5 あなたは受動喫煙防止に関する規制の拡大について、何で知りましたか。

次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

- ・受動喫煙防止に関する規制の拡大について、何で知ったか尋ねたところ、「テレビ・ラジオ番組」(44.0%)が4割半ばと最も高く、次いで「新聞報道、ネットニュース」(41.8%)、「市町村の広報紙」(19.6%)となっている。
- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「新聞報道、ネットニュース」、非喫煙者は「テレビ・ラジオ番組」がそれぞれ最も高くなっている。
- ・性年齢別でみると、男性は20代と60代は「テレビ・ラジオ番組」が最も高く、それ以外の年代は「新聞報道、ネットニュース」が最も高くなっている。一方、女性は50代は「新聞報道、ネットニュース」が最も高く、それ以外の年代は「テレビ・ラジオ番組」が最も高くなっている。
- ・居住地区別でみると、横須賀三浦地域と湘南地域は「新聞報道、ネットニュース」が最も高く、それ以外の地区は「テレビ・ラジオ番組」が最も高くなっている。

図表2-5-1 改正法・改正条例を認知した媒体【全体】



図表 2-5-1 改正法・改正条例を認知した媒体【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

(%)

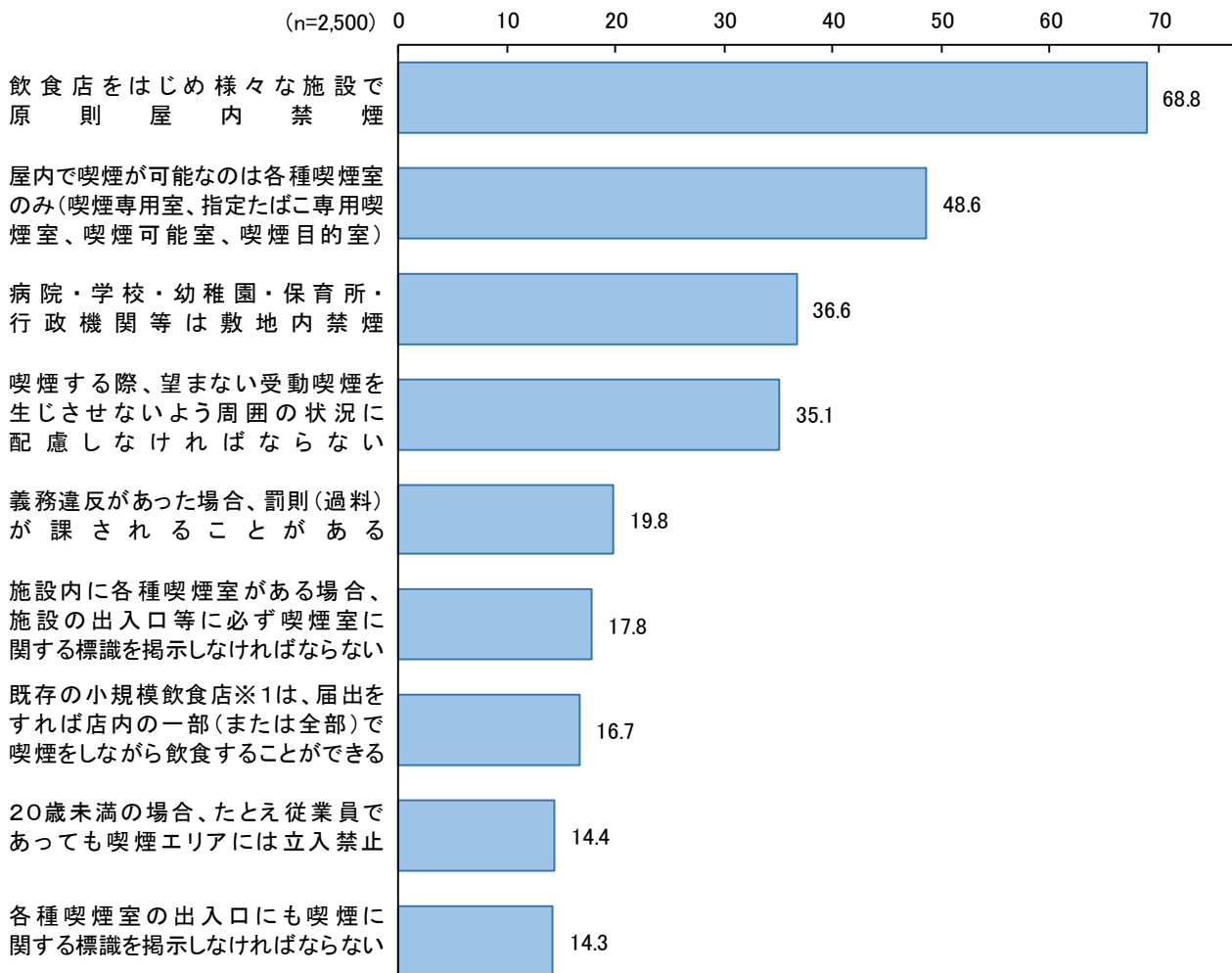
属性		順位	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=1,493)			テレビ・ラジオ番組 44.0	新聞報道、ネットニュース 41.8	市町村の広報紙 19.6	県のみ 17.0	禁煙や喫煙の表示 13.2
喫煙状況別	吸っている (n=336)		新聞報道、ネットニュース 43.5	テレビ・ラジオ番組 40.5	禁煙や喫煙の表示 23.2	市町村の広報紙 19.0	県のみ 17.9
	吸っていない (n=1,157)		テレビ・ラジオ番組 45.0	新聞報道、ネットニュース 41.3	市町村の広報紙 19.7	県のみ 16.8	禁煙や喫煙の表示 10.3
男性計 (n=797)			新聞報道、ネットニュース 46.2	テレビ・ラジオ番組 42.8	市町村の広報紙 20.1	県のみ 17.2	禁煙や喫煙の表示 14.3
20代 (n=91)			テレビ・ラジオ番組 40.7	新聞報道、ネットニュース 36.3	禁煙や喫煙の表示 20.9	市町村の広報紙 18.7	県のみ／電車、バス等の車内広告 9.9
30代 (n=103)			新聞報道、ネットニュース 37.9	テレビ・ラジオ番組 35.9	県のみ 18.4	禁煙や喫煙の表示 14.6	市町村の広報紙 13.6
40代 (n=142)			新聞報道、ネットニュース 43.7	テレビ・ラジオ番組 33.8	県のみ 22.5	市町村の広報紙 15.5	禁煙や喫煙の表示 12.0
50代 (n=158)			新聞報道、ネットニュース 40.5	テレビ・ラジオ番組 37.3	市町村の広報紙 16.5	禁煙や喫煙の表示 15.2	県のみ 13.9
60代 (n=123)			テレビ・ラジオ番組 52.8	新聞報道、ネットニュース 46.3	市町村の広報紙 18.7	県のみ 17.9	禁煙や喫煙の表示 11.4
70歳以上 (n=180)			新聞報道、ネットニュース 62.8	テレビ・ラジオ番組 52.8	市町村の広報紙 32.2	県のみ 18.3	禁煙や喫煙の表示 13.9
女性計 (n=696)			テレビ・ラジオ番組 45.4	新聞報道、ネットニュース 36.8	市町村の広報紙 19.0	県のみ 16.8	禁煙や喫煙の表示 11.9
20代 (n=83)			テレビ・ラジオ番組 38.6	新聞報道、ネットニュース 20.5	家族・友人からの情報 15.7	禁煙や喫煙の表示 13.3	店頭でのディスプレイ広告 10.8
30代 (n=92)			テレビ・ラジオ番組 41.3	新聞報道、ネットニュース 28.3	県のみ 14.1	禁煙や喫煙の表示 12.0	家族・友人からの情報 8.7
40代 (n=120)			テレビ・ラジオ番組 40.0	新聞報道、ネットニュース 34.2	県のみ 20.0	市町村の広報紙 17.5	禁煙や喫煙の表示 15.8
50代 (n=110)			新聞報道、ネットニュース 41.8	テレビ・ラジオ番組 40.0	県のみ 22.7	市町村の広報紙 20.9	禁煙や喫煙の表示 13.6
60代 (n=99)			テレビ・ラジオ番組 57.6	新聞報道、ネットニュース 38.4	市町村の広報紙 19.2	禁煙や喫煙の表示 14.1	県のみ 13.1
70歳以上 (n=192)			テレビ・ラジオ番組 50.5	新聞報道、ネットニュース 45.8	市町村の広報紙 28.6	県のみ 19.3	家族・友人からの情報 7.3
居住地区別	横浜市 (n=602)		テレビ・ラジオ番組 43.2	新聞報道、ネットニュース 41.9	県のみ 19.8	市町村の広報紙 19.3	禁煙や喫煙の表示 13.8
	川崎市 (n=225)		テレビ・ラジオ番組 44.9	新聞報道、ネットニュース 43.1	市町村の広報紙 16.0	県のみ 13.3	禁煙や喫煙の表示 12.9
	横須賀三浦地域 (n=122)		新聞報道、ネットニュース 47.5	テレビ・ラジオ番組 43.4	市町村の広報紙 26.2	県のみ 18.9	禁煙や喫煙の表示 9.8
	県央地域 (n=262)		テレビ・ラジオ番組 46.9	新聞報道、ネットニュース 38.9	市町村の広報紙 21.0	県のみ 16.0	禁煙や喫煙の表示 11.8
	湘南地域 (n=226)		新聞報道、ネットニュース 43.8	テレビ・ラジオ番組 42.0	市町村の広報紙 20.4	禁煙や喫煙の表示 14.2	県のみ 13.3
	県西地域 (n=56)		テレビ・ラジオ番組 44.6	新聞報道、ネットニュース 28.6	禁煙や喫煙の表示 17.9	県のみ 17.9	市町村の広報紙 12.5

### (3) 改正法について知っている内容

問6 改正健康増進法について、ご存知の内容を次の中から選んでください。(〇はいくつでも)

- 改正健康増進法について、知っている内容を尋ねたところ、「飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙」(68.8%)が最も高く、次いで「屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)」(48.6%)、「病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙」(36.6%)となっている。
- 喫煙状況別でみると、上位4位までは同じ順位で、喫煙者は「施設内に各種喫煙室がある場合、施設の出入口等に必ず喫煙室に関する標識を掲示しなければならない」、非喫煙者は「義務違反があった場合、罰則(過料)が課されることがある」がそれぞれ5位となっている。
- 性年齢別でみると、男性と女性の各年代において、「飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙」が最も高く、次いで「屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)」となっている。
- 居住地区別でみると、上位2位までは同じ順位で、横浜市、湘南地域、県西地域は「病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙」、それ以外の地区は「喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない」が3位となっている。

図表2-6-1 改正法について知っている内容【全体】



図表2-6-2 法改正について知っている内容【喫煙状況別、性・年齢別(男性)】

属性		順位		1位		2位		3位		4位		5位	
全体		(n=2,500)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	68.8	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	48.6	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙※2	36.6	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	35.1	義務違反があった場合、罰則(過料)が課されることがある	19.8
喫煙状況別	吸っている	(n=427)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	73.3	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	60.4	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙	41.0	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	37.2	施設内に各種喫煙室がある場合、施設の出入口等に必ず喫煙室に関する標識を掲示しなければならない	29.7
	吸っていない	(n=2,073)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	67.9	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	46.2	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙	35.7	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	34.7	義務違反があった場合、罰則(過料)が課されることがある	18.6
男性計		(n=1,244)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	70.0	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	49.3	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	34.6	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙	34.2	義務違反があった場合、罰則(過料)が課されることがある	22.4
20代		(n=163)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	55.8	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	43.6	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	36.2	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙	19.0	義務違反があった場合、罰則(過料)が課されることがある	17.8
30代		(n=186)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	64.0	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	39.2	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	32.8	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙	20.4	既存の小規模飲食店は、届出をすれば店内の一部(または全部)で喫煙をしながら飲食することができる	17.2
40代		(n=249)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	66.7	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	47.8	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	35.7	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙	24.9	義務違反があった場合、罰則(過料)が課されることがある	19.3
50代		(n=224)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	80.8	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	50.4	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙	36.2	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	28.1	義務違反があった場合、罰則(過料)が課されることがある	22.3
60代		(n=168)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	72.6	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	53.6	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙	45.2	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	32.7	既存の小規模飲食店は、届出をすれば店内の一部(または全部)で喫煙をしながら飲食することができる	26.8
70歳以上		(n=254)		飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	75.6	屋内で喫煙が可能なのは各種喫煙室のみ(喫煙専用室、指定たばこ専用喫煙室、喫煙可能室、喫煙目的室)	62.6	病院・学校・幼稚園・保育所・行政機関等は敷地内禁煙	53.9	喫煙する際、望まない受動喫煙を生じさせないよう周囲の状況に配慮しなければならない	36.2	義務違反があった場合、罰則(過料)が課されることがある	32.7

図表2-6-3 法改正について知っている内容【性・年齢別(女性)、居住地域別】

		(%)				
属性	順位	1位	2位	3位	4位	5位
女性計	飲食店をはじめ様々な施設で原則屋内禁煙	67.7	48.0	39.1	35.6	17.3
	20代	62.9	39.1	37.7	25.2	19.2
	30代	68.2	40.6	37.6	34.1	17.1
	40代	64.1	45.9	32.0	28.6	17.7
	50代	64.9	46.5	35.6	35.6	15.8
	60代	69.5	55.1	47.3	32.3	20.4
	70歳以上	72.8	54.6	53.1	37.6	21.8
	横浜市	71.4	48.1	36.4	32.7	20.2
居住地別	川崎市	67.2	46.9	35.0	32.3	18.3
	横須賀三浦地域	66.5	52.1	42.8	41.8	22.7
	県央地域	64.1	49.0	40.3	38.0	18.6
	湘南地域	71.0	48.6	36.6	32.1	21.3
	県西地域	66.3	53.7	41.1	33.7	21.1

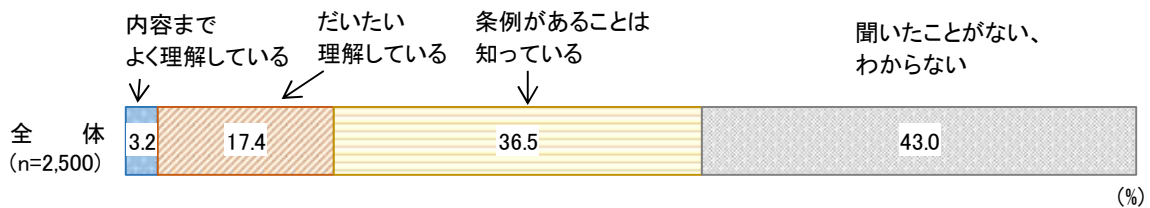


(4) 県独自の規制や上乗せ規制の認知状況

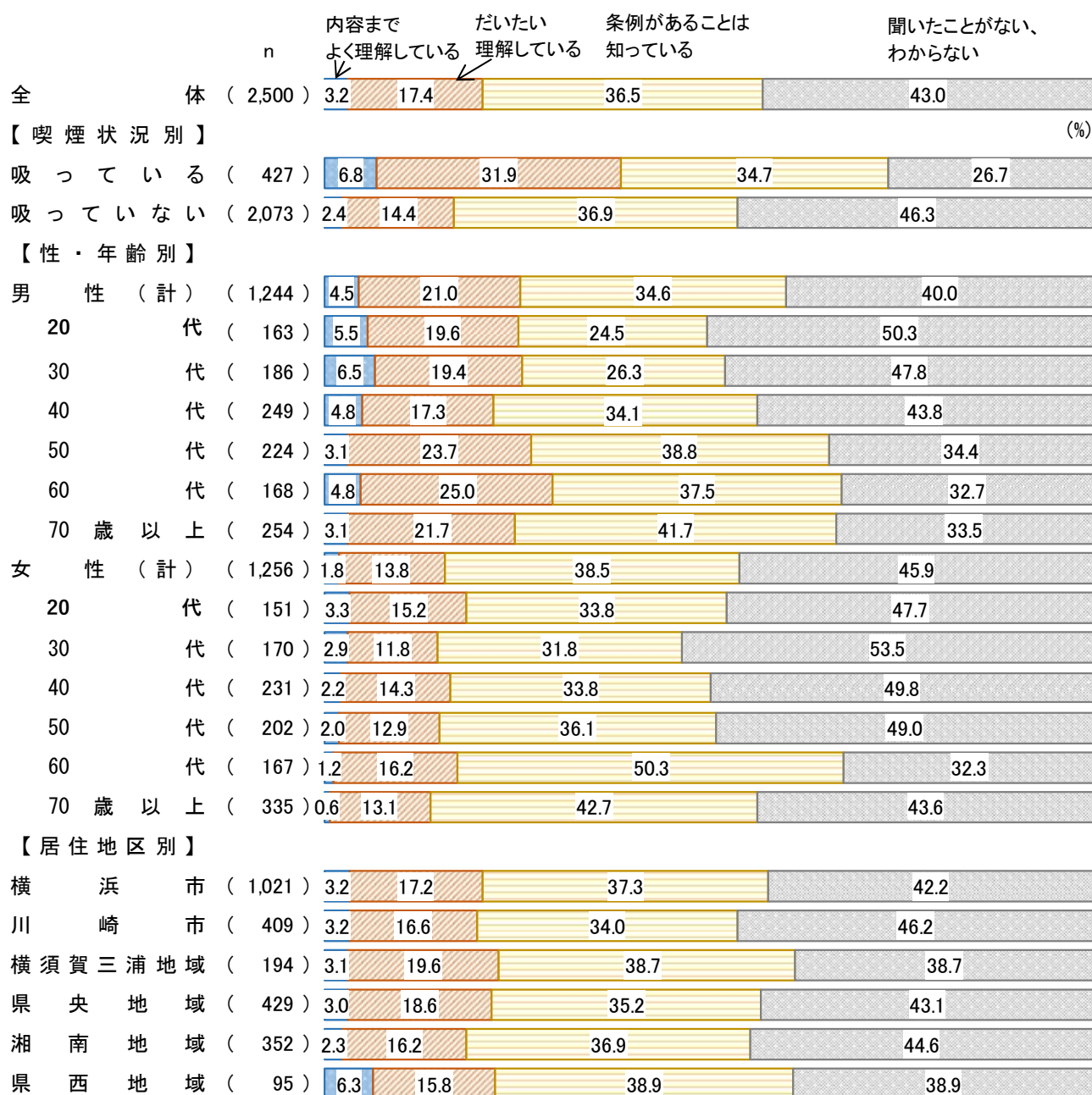
問7 神奈川県では受動喫煙防止条例を制定し、受動喫煙について神奈川県独自の規制や法の上乗せ規制を設けていますが、あなたはどの程度知っていますか。次の中から1つ選んでください。  
(○は1つ)

- ・神奈川県では受動喫煙防止条例を制定し、受動喫煙について神奈川県独自の規制や法の上乗せ規制を設けていることについてどの程度知っているか尋ねたところ、「聞いたことがない、わからない」(43.0%)が4割を超えて最も高く、次いで「条例があることは知っている」(36.5%)、「だいたい理解している」(17.4%)、「内容までよく理解している」(3.2%)となっている。
- ・喫煙状況別で見ると、喫煙者は「条例があることは知っている」(34.7%)が3割半ばと最も高くなっている。一方、非喫煙者は「聞いたことがない、わからない」(46.3%)が4割半ばと最も高くなっている。
- ・性年齢別で見ると、「条例があることは知っている」は女性60代(50.3%)が5割を超えて最も高くなっている。一方、「聞いたことがない、わからない」は男性20代(50.3%)、女性30代(53.5%)が5割を超えている。
- ・居住地区別で見ると、地区別で大きな変化はなく「聞いたことがない、わからない」が4割前後となっている。

図表2-7-1 県独自の規制や上乗せ規制の認知状況【全体】



図表 2-7-2 県独自の規制や上乘せ規制の認知状況【喫煙状況別、性・年齢別、居住地域別】



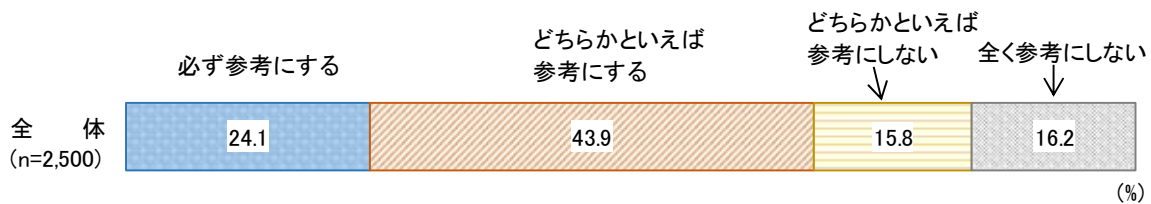
## 4 受動喫煙防止に対する意識

### (1) 禁煙や喫煙区域に関する標識に対する意識

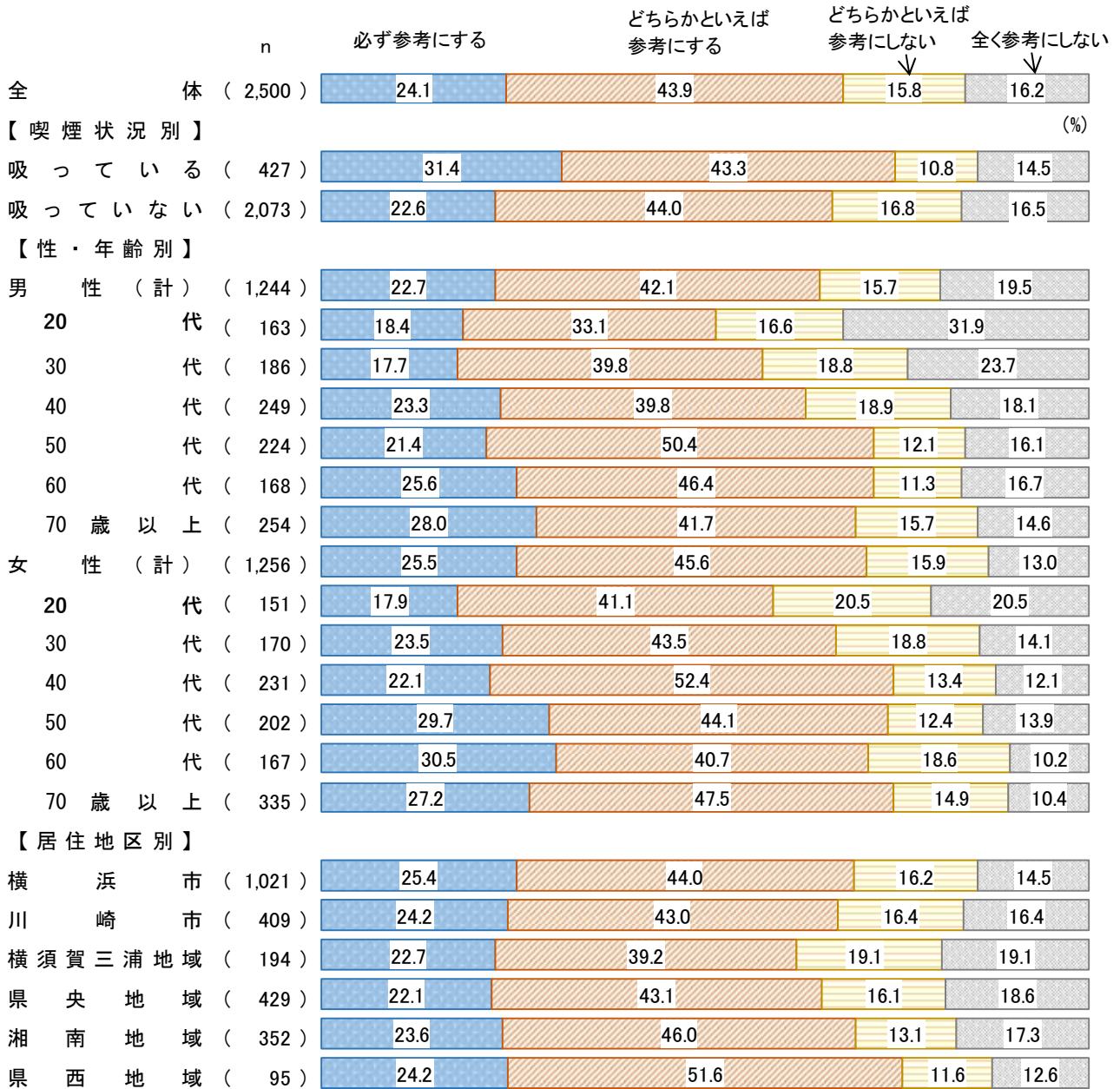
問8 あなたは飲食店等の出入口に掲出されている、「〇〇喫煙室あり」や「禁煙」などの表示を見て、その店を選ぶ際の参考にしますか。次の中から1つ選んでください。(〇は1つ)

- ・ 飲食店等の出入口に掲出されている、「〇〇喫煙室あり」や「禁煙」などの表示を見て、その店を選ぶ際の参考にするか尋ねたところ、「どちらかといえば参考にする」(43.9%)が4割半ばと最も高く、次いで「必ず参考にする」(24.1%)、「全く参考にしなない」(16.2%)となっている。
- ・ 喫煙状況別にみると、喫煙者は「どちらかといえば参考にする」(43.3%)が最も高く、非喫煙者も「どちらかといえば参考にする」(44.0%)が最も高くなっている。
- ・ 性年齢別にみると、「必ず参考にする」は女性60代(30.5%)が3割を超えて最も高く、次いで女性50代(29.7%)、男性70歳以上(28.0%)となっている。
- ・ 居住地区別にみると、「どちらかといえば参考にする」は県西地域(51.6%)が5割を超えて最も高くなっている。

図表2-8-1 禁煙や喫煙区域に関する標識に対する意識【全体】



図表 2-8-2 禁煙や喫煙区域に関する標識に対する意識【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

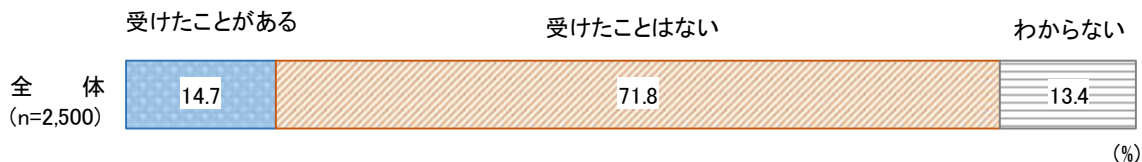


(2) たばこの健康被害や受動喫煙防止に関する教育について

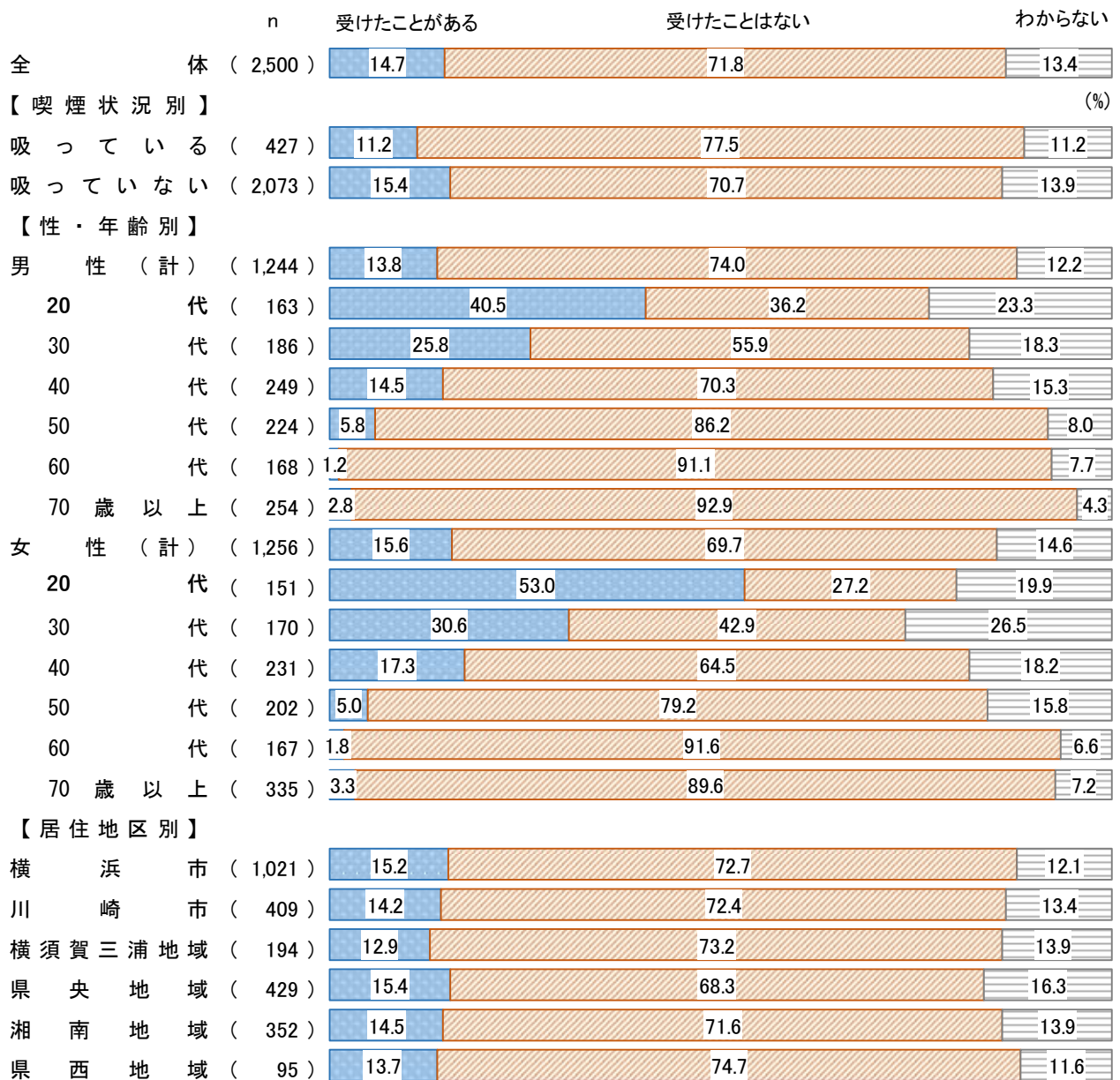
問9 あなたは学校等に在学中、たばこの健康被害や受動喫煙防止に関する教育を受けたことがありますか。  
次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

- ・学校等に在学中、たばこの健康被害や受動喫煙防止に関する教育を受けたことがあるか尋ねたところ、「受けたことがある」(14.7%)が1割半ばとなっている。一方、「受けたことがない」(71.8%)が7割を超えている。
- ・喫煙状況別にみると、大きな差はなく、喫煙者は「受けたことがない」(77.5%)、非喫煙者も「受けたことがない」(70.7%)がそれぞれ7割を超えて最も高くなっている。
- ・性年齢別にみると、「受けたことがある」は女性20代(53.0%)が5割半ばと最も高く、次いで男性20代(40.5%)となっており、年齢が上がるに従って低くなるなっている。
- ・居住地区別にみると、大きな差はなく、「受けたことがない」が7割前後となっている。

図表2-9-1 たばこの健康被害や受動喫煙防止に関する教育について【全体】



図表 2-9-2 たばこの健康被害や受動喫煙防止に関する教育について【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

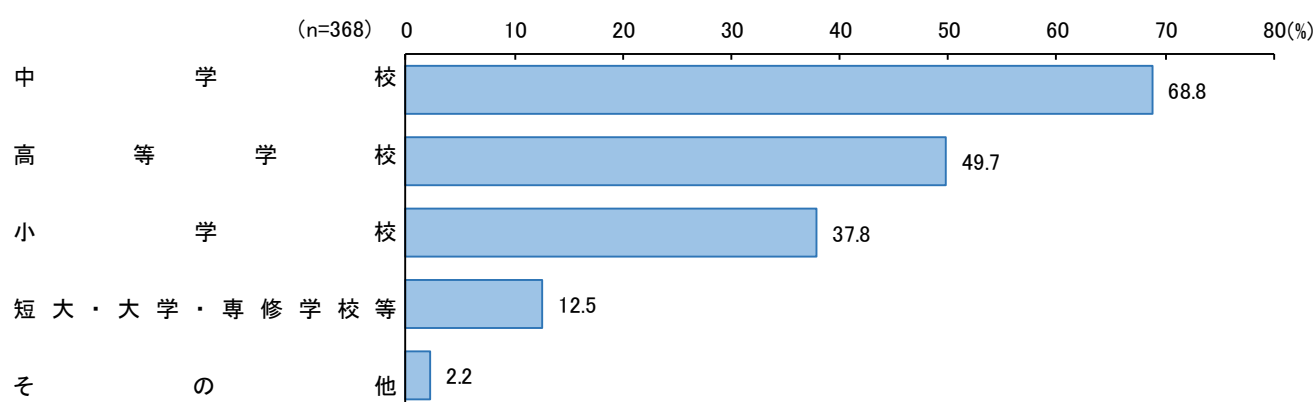


(問9で「受けたことがある」を選択した方に)

問10 あなたが学校等に在学中、たばこの健康被害や受動喫煙防止に関する教育を受けたのはいつ頃ですか。  
あてはまる番号をすべて選んでください。(〇はいくつでも)

- ・学校等に在学中、たばこの健康被害や受動喫煙防止に関する教育を受けたのはいつ頃か尋ねたところ、「中学校」(68.8%)が7割近くと最も高く、次いで「高等学校」(49.7%)、「小学校」(37.8%)となっている。
- ・性年齢別にみると、男性50代、男性60代、女性50代、女性70代以上が「高等学校」、それ以外の年齢で「中学校」がそれぞれ1位となっている。
- ・居住地区別にみると、すべての地区で「中学校」(県央地域と県西地域は「高等学校」は同率)が1位となっている。

図表2-10-1 たばこの健康被害や受動喫煙防止に関する教育について【全体】



図表 2-10-2 たばこの健康被害や受動喫煙防止に関する教育について【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

属性		順位					
		1位	2位	3位	4位	5位	
全体	(n=368)	中学校 68.8	高等学校 49.7	小学校 37.8	短大・大学・専修学校等 12.5	その他 2.2	
	喫煙状況別						
喫煙状況別	吸っている (n=48)	中学校 50.0	高等学校 47.9	小学校 27.1	短大・大学・専修学校等 16.7	その他 2.1	
	吸っていない (n=320)	中学校 71.6	高等学校 50.0	小学校 39.4	短大・大学・専修学校等 11.9	その他 2.2	
男性計	(n=172)	中学校 65.1	高等学校 51.7	小学校 35.5	短大・大学・専修学校等 12.8	その他 2.3	
	20代 (n=66)	中学校 65.2	高等学校 63.6	小学校 43.9	短大・大学・専修学校等 15.2		
	30代 (n=48)	中学校 75.0	高等学校 47.9	小学校 35.4	短大・大学・専修学校等 10.4		
	40代 (n=36)	中学校 69.4	高等学校／小学校 36.1		短大・大学・専修学校等 5.6		
	50代 (n=13)	高等学校 61.5	中学校／短大・大学・専修学校等 30.8		小学校／その他 15.4		
	60代 (n=2)	高等学校／短大・大学・専修学校等 50.0					
	70歳以上 (n=7)	中学校 57.1	高等学校／その他 28.6				
	女性計	(n=196)	中学校 71.9	高等学校 48.0	小学校 39.8	短大・大学・専修学校等 12.2	その他 2.0
	20代 (n=80)	中学校 85.0	小学校 51.3	高等学校 47.5	短大・大学・専修学校等 11.3		
30代 (n=52)	中学校 73.1	小学校／高等学校 46.2		短大・大学・専修学校等 13.5	その他 1.9		
40代 (n=40)	中学校 60.0	高等学校 47.5	小学校 22.5	短大・大学・専修学校等 10.0			
50代 (n=10)	高等学校 60.0	中学校 50.0	小学校 20.0	短大・大学・専修学校等／その他 10.0			
60代 (n=3)	中学校 66.7	小学校／高等学校 33.3					
70歳以上 (n=11)	高等学校 54.5	中学校 36.4	短大・大学・専修学校等 27.3	その他 18.2	小学校 9.1		
居住地区別	横浜市 (n=155)	中学校 67.1	高等学校 50.3	小学校 40.0	短大・大学・専修学校等 14.8	その他 1.9	
	川崎市 (n=58)	中学校 84.5	小学校 56.9	高等学校 41.4	短大・大学・専修学校等 10.3	その他 1.7	
	横須賀三浦地域 (n=25)	中学校 88.0	高等学校 40.0	小学校 32.0	短大・大学・専修学校等 8.0		
	県央地域 (n=66)	中学校／高等学校 57.6		小学校 27.3	短大・大学・専修学校等 10.6	その他 4.5	
	湘南地域 (n=51)	中学校 62.7	高等学校 49.0	小学校 25.5	短大・大学・専修学校等 13.7		
	県西地域 (n=13)	中学校／高等学校 61.5		小学校 38.5	短大・大学・専修学校等／その他 7.7		

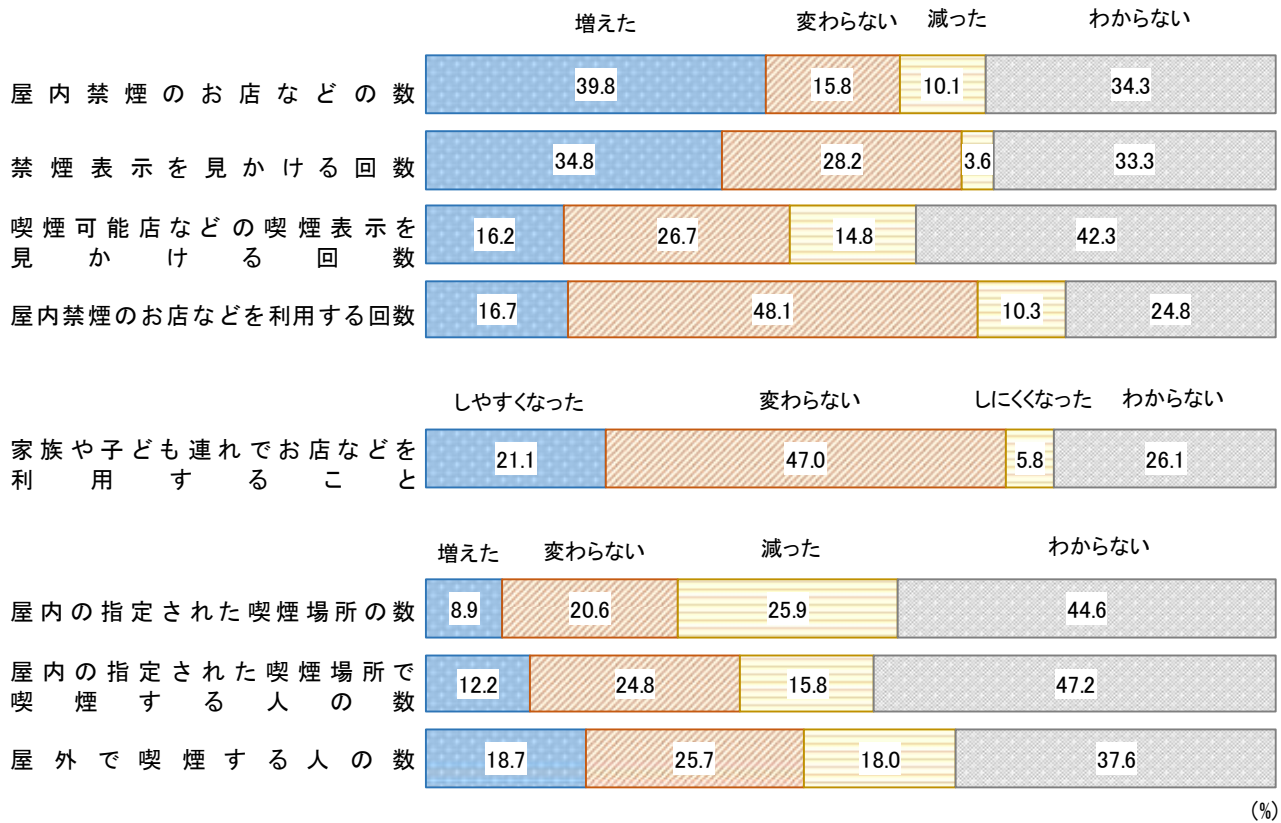


(3) 県内における受動喫煙防止対策の状況について

問 11 令和2年4月に受動喫煙防止に関する規則が拡大してから、県内における受動喫煙防止対策の状況について、あなたはどのように感じていますか。次のア～クについて、それぞれ1つずつ選んでください。(1つの項目に○は1つ)

- ・令和2年4月に受動喫煙防止に関する規則が拡大してから、県内における受動喫煙防止対策の状況について尋ねたところ、「屋内禁煙のお店などの数」は「増えた」(39.8%)、「禁煙表示を見かける回数」は「増えた」(34.8%)、「喫煙可能店などの喫煙表示を見かける回数」は「わからない」(42.3%)、「屋内禁煙のお店などを利用する回数」は「変わらない」(48.1%)、「家族や子ども連れでお店などを利用すること」は「変わらない」(47.0%)、「屋内の指定された喫煙場所の数」は「わからない」(44.6%)、「屋内の指定された喫煙場所で喫煙する人の数」は「わからない」(47.2%)、「屋外で喫煙する人の数」は「わからない」(37.6%)がそれぞれ最も高くなった。

図表2-11-1 県内における受動喫煙防止対策の状況について

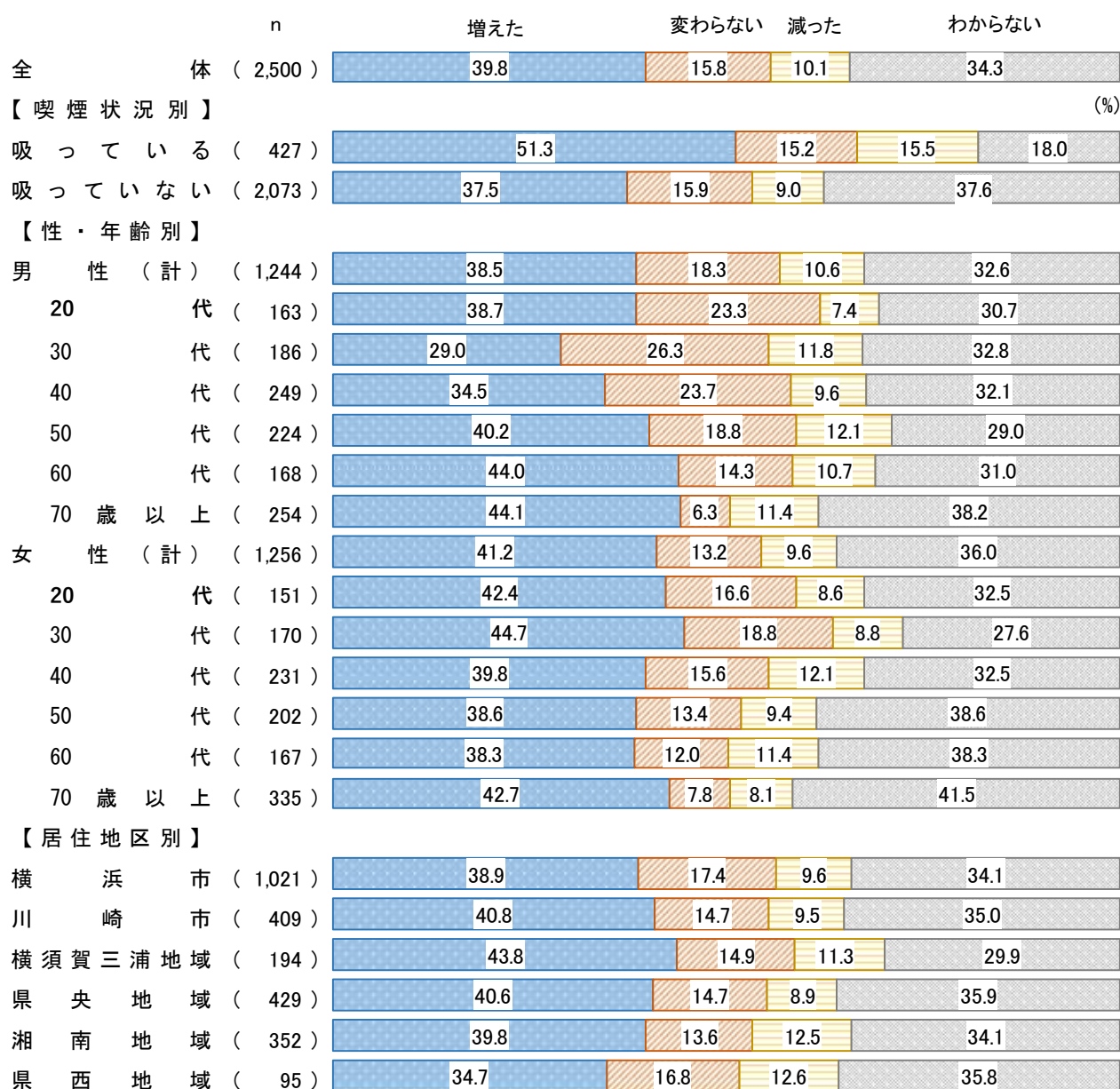


(ア) 屋内禁煙のお店などの数

- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「増えた」(51.3%)が5割を超えて最も高く、非喫煙者は「わからない」(37.6%)が3割半ばと最も高くなっている。
- ・性年齢別にみると、「増えた」は女性30代(44.7%)が4割半ばと最も高く、次いで男性70歳以上(44.1%)、男性60代(44.0%)となっている。
- ・居住地区別にみると、大きな差はなく、「増えた」が最も高く4割前後となっている。

図表2-11-1 県内における受動喫煙防止対策の状況について

(ア) 屋内禁煙のお店などの数【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】



(イ) 禁煙表示を見かける回数

- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「増えた」(50.8%)が5割を超えて最も高く、非喫煙者は「わからない」(36.1%)が3割半ばと最も高くなっている。
- ・性年齢別にみると、「増えた」は男性70歳以上(42.5%)が4割を超えて最も高く、次いで女性20代(39.1%)、女性40代(35.9%)となっている。
- ・居住地区別にみると、大きな差はなく、「増えた」は3割を超えている。

図表2-11-2 県内における受動喫煙防止対策の状況について

(イ) 禁煙表示を見かける回数【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

	n	増えた	変わらない	減った	わからない
全 体 ( 2,500 )		34.8	28.2	3.6	33.3
【喫煙状況別】					(%)
吸 っ て い る ( 427 )		50.8	24.6	4.7	19.9
吸 っ て い な い ( 2,073 )		31.5	29.0	3.4	36.1
【性・年齢別】					
男 性 ( 計 ) ( 1,244 )		35.0	30.3	3.6	31.1
20 代 ( 163 )		34.4	31.3	6.1	28.2
30 代 ( 186 )		32.8	33.3	2.7	31.2
40 代 ( 249 )		30.1	33.7	2.4	33.7
50 代 ( 224 )		34.8	33.0	6.3	25.9
60 代 ( 168 )		33.9	28.6	2.4	35.1
70 歳 以 上 ( 254 )		42.5	22.8	2.4	32.3
女 性 ( 計 ) ( 1,256 )		34.7	26.2	3.6	35.5
20 代 ( 151 )		39.1	27.2	3.3	30.5
30 代 ( 170 )		34.7	28.2	4.7	32.4
40 代 ( 231 )		35.9	27.3	4.3	32.5
50 代 ( 202 )		29.7	28.7	4.5	37.1
60 代 ( 167 )		34.7	25.1	4.8	35.3
70 歳 以 上 ( 335 )		34.9	23.0	1.5	40.6
【居住地区別】					
横 浜 市 ( 1,021 )		33.5	30.1	2.8	33.6
川 崎 市 ( 409 )		35.2	27.1	3.4	34.2
横 須 賀 三 浦 地 域 ( 194 )		33.5	26.8	4.1	35.6
県 央 地 域 ( 429 )		36.6	25.6	5.6	32.2
湘 南 地 域 ( 352 )		37.5	28.1	3.7	30.7
県 西 地 域 ( 95 )		32.6	28.4	2.1	36.8

(ウ) 喫煙可能店などの喫煙表示を見かける回数

- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「増えた」(26.9%)が最も高く、非喫煙者は「分からない」(45.9%)で4割半ばと最も高くなっている。
- ・性年齢別にみると、「減った」は女性20代(23.2%)が最も高く、次いで男性50代(20.5%)、女性30代(19.4%)となっている。
- ・居住地区別にみると、大きな差はなく、「増えた」は2割未満となっている。

図表2-11-3 県内における受動喫煙防止対策の状況について

(ウ) 喫煙可能店などの喫煙表示を見かける回数【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

	n	増えた	変わらない	減った	わからない
全 体 ( 2,500 )		16.2	26.7	14.8	42.3
【喫煙状況別】					(%)
吸 っ て い る ( 427 )		26.9	25.5	22.5	25.1
吸 っ て い な い ( 2,073 )		13.9	27.0	13.2	45.9
【性・年齢別】					
男 性 ( 計 ) ( 1,244 )		19.1	29.3	14.2	37.5
20 代 ( 163 )		16.6	34.4	14.1	35.0
30 代 ( 186 )		20.4	32.8	10.2	36.6
40 代 ( 249 )		19.7	31.7	9.6	39.0
50 代 ( 224 )		17.9	29.9	20.5	31.7
60 代 ( 168 )		19.0	29.2	10.7	41.1
70 歳 以 上 ( 254 )		20.1	20.5	18.5	40.9
女 性 ( 計 ) ( 1,256 )		13.3	24.2	15.4	47.1
20 代 ( 151 )		15.2	24.5	23.2	37.1
30 代 ( 170 )		12.4	23.5	19.4	44.7
40 代 ( 231 )		16.9	23.4	16.0	43.7
50 代 ( 202 )		10.4	26.2	15.8	47.5
60 代 ( 167 )		12.6	24.6	13.2	49.7
70 歳 以 上 ( 335 )		12.5	23.6	10.1	53.7
【居住地区別】					
横 浜 市 ( 1,021 )		14.2	28.0	14.1	43.7
川 崎 市 ( 409 )		19.1	25.4	13.7	41.8
横 須 賀 三 浦 地 域 ( 194 )		19.1	23.7	13.4	43.8
県 央 地 域 ( 429 )		16.6	27.5	16.8	39.2
湘 南 地 域 ( 352 )		16.8	25.9	16.8	40.6
県 西 地 域 ( 95 )		14.7	24.2	13.7	47.4

(エ) 屋内禁煙のお店などを利用する回数

- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「減った」(22.2%)が最も高く、非喫煙者は「減った」(7.9%)が最も高くなっている。
- ・性年齢別にみると、「増えた」は女性40代(20.3%)が2割を超えて最も高くなっている。一方、「減った」は男性(15.2%)が最も高くなっている。
- ・居住地区別にみると、県西地域は「減った」(16.8%)1割半ばとなっている。

図表2-11-4 県内における受動喫煙防止対策の状況について

(エ) 屋内禁煙のお店などを利用する回数【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

	n	増えた	変わらない	減った	わからない
全 体 ( 2,500 )		16.7	48.1	10.3	24.8
【喫煙状況別】					(%)
吸 っ て い る ( 427 )		16.6	45.4	22.2	15.7
吸 っ て い な い ( 2,073 )		16.7	48.7	7.9	26.7
【性・年齢別】					
男 性 ( 計 ) ( 1,244 )		15.2	49.8	11.7	23.2
20 代 ( 163 )		14.7	50.3	9.8	25.2
30 代 ( 186 )		14.5	49.5	7.5	28.5
40 代 ( 249 )		14.5	46.6	12.4	26.5
50 代 ( 224 )		12.5	56.3	15.2	16.1
60 代 ( 168 )		14.3	51.8	11.9	22.0
70 歳 以 上 ( 254 )		19.7	46.1	12.2	22.0
女 性 ( 計 ) ( 1,256 )		18.2	46.4	8.9	26.4
20 代 ( 151 )		19.9	46.4	6.0	27.8
30 代 ( 170 )		18.8	49.4	8.2	23.5
40 代 ( 231 )		20.3	45.0	7.8	26.8
50 代 ( 202 )		15.3	45.0	8.9	30.7
60 代 ( 167 )		13.8	44.3	13.8	28.1
70 歳 以 上 ( 335 )		19.7	47.8	9.0	23.6
【居住地区別】					
横 浜 市 ( 1,021 )		17.5	47.8	9.8	24.9
川 崎 市 ( 409 )		18.1	46.2	10.0	25.7
横 須 賀 三 浦 地 域 ( 194 )		17.5	47.9	10.3	24.2
県 央 地 域 ( 429 )		15.6	48.7	11.4	24.2
湘 南 地 域 ( 352 )		15.3	51.7	9.1	23.9
県 西 地 域 ( 95 )		10.5	44.2	16.8	28.4

(オ) 家族や子ども連れでお店などを利用すること

- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「しやすくなった」(9.6%)が1割未満となっている。一方、非喫煙者は「しやすくなった」(23.4%)が2割を超えている。
- ・性年齢別にみると、「しやすくなった」は女性70歳以上(28.7%)が3割近くと最も高く、次いで女性40代(26.0%)、女性30代(24.7%)となっている。
- ・居住地区別にみると、大きな変化はなく、「しやすくなった」は2割前後となっている。

図表2-11-5 県内における受動喫煙防止対策の状況について

(オ) 家族や子ども連れでお店などを利用すること【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

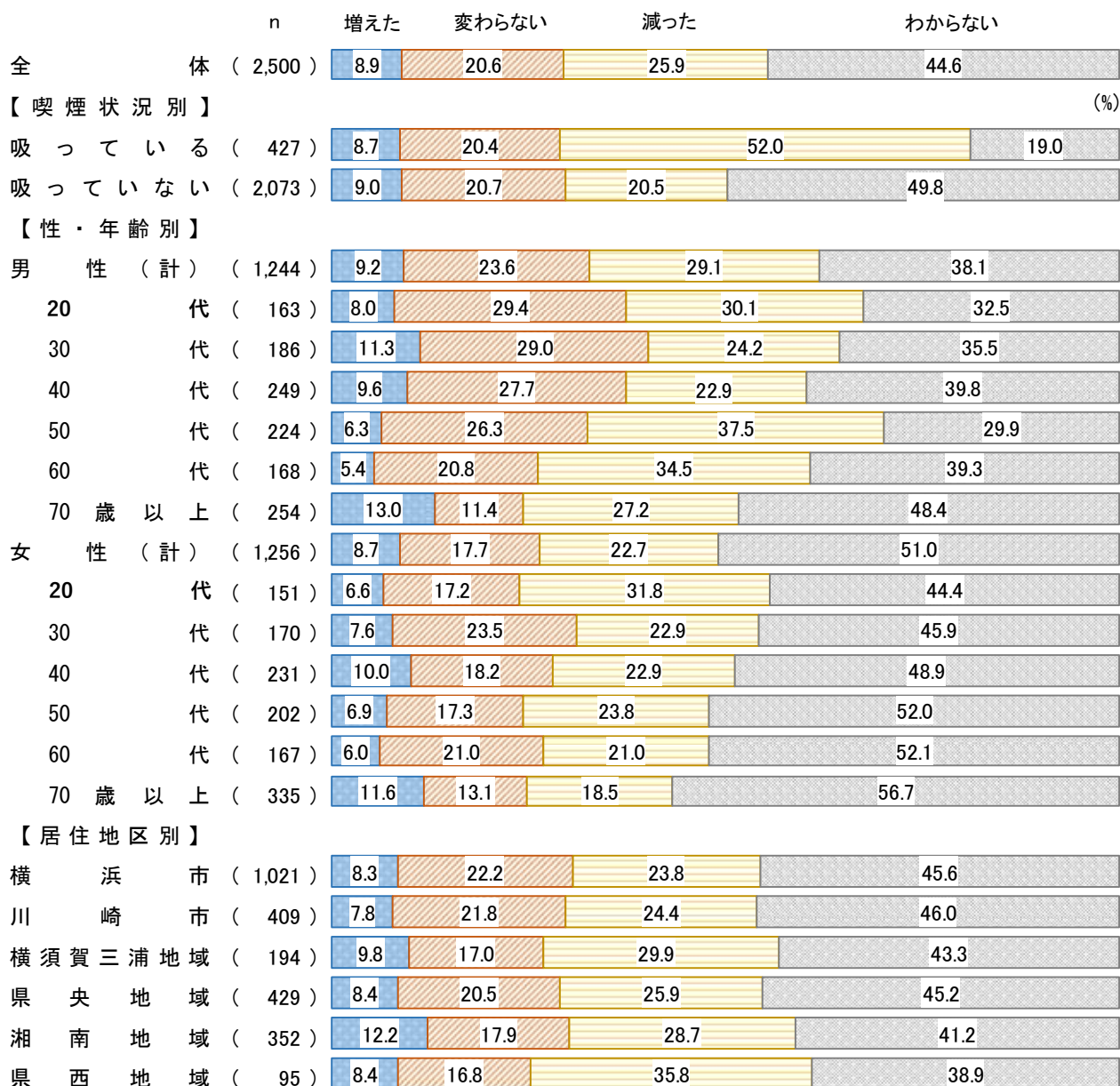
	n	しやすくなった	変わらない	しにくくなった	わからない
全 体 ( 2,500 )		21.1	47.0	5.8	26.1
【喫煙状況別】					(%)
吸 っ て い る ( 427 )		9.6	54.1	16.4	19.9
吸 っ て い な い ( 2,073 )		23.4	45.6	3.6	27.4
【性・年齢別】					
男 性 ( 計 ) ( 1,244 )		17.7	48.7	7.3	26.3
20 代 ( 163 )		19.6	40.5	8.6	31.3
30 代 ( 186 )		15.1	48.4	5.9	30.6
40 代 ( 249 )		19.7	43.4	9.2	27.7
50 代 ( 224 )		11.2	60.3	7.1	21.4
60 代 ( 168 )		19.0	53.0	6.5	21.4
70 歳 以 上 ( 254 )		21.3	46.5	6.3	26.0
女 性 ( 計 ) ( 1,256 )		24.4	45.4	4.2	26.0
20 代 ( 151 )		17.9	40.4	6.6	35.1
30 代 ( 170 )		24.7	44.7	7.1	23.5
40 代 ( 231 )		26.0	42.4	4.3	27.3
50 代 ( 202 )		20.8	49.0	3.0	27.2
60 代 ( 167 )		24.0	50.3	2.4	23.4
70 歳 以 上 ( 335 )		28.7	45.4	3.3	22.7
【居住地区別】					
横 浜 市 ( 1,021 )		20.7	46.6	5.8	26.9
川 崎 市 ( 409 )		18.6	46.2	7.1	28.1
横 須 賀 三 浦 地 域 ( 194 )		24.2	48.5	4.6	22.7
県 央 地 域 ( 429 )		21.4	47.3	5.8	25.4
湘 南 地 域 ( 352 )		23.9	46.9	4.3	25.0
県 西 地 域 ( 95 )		17.9	51.6	7.4	23.2

(カ) 屋内の指定された喫煙場所の数

- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「減った」(52.0%)が5割を超えて最も高くなっている。一方、非喫煙者は「わからない」(49.8%)が5割近くと最も高くなっている。
- ・性年齢別にみると、「減った」は男性50代(37.5%)が3割半ばと最も高くなっている。一方、「増えた」は男性70歳以上(13.0%)が最も高くなっている
- ・居住地区別でみると、「減った」は県西地域(35.8%)が3割半ばと最も高くなっている。一方、「増えた」は湘南地域(12.2%)が最も高くなっている。

図表2-11-6 県内における受動喫煙防止対策の状況について

(カ) 屋内の指定された喫煙場所の数【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

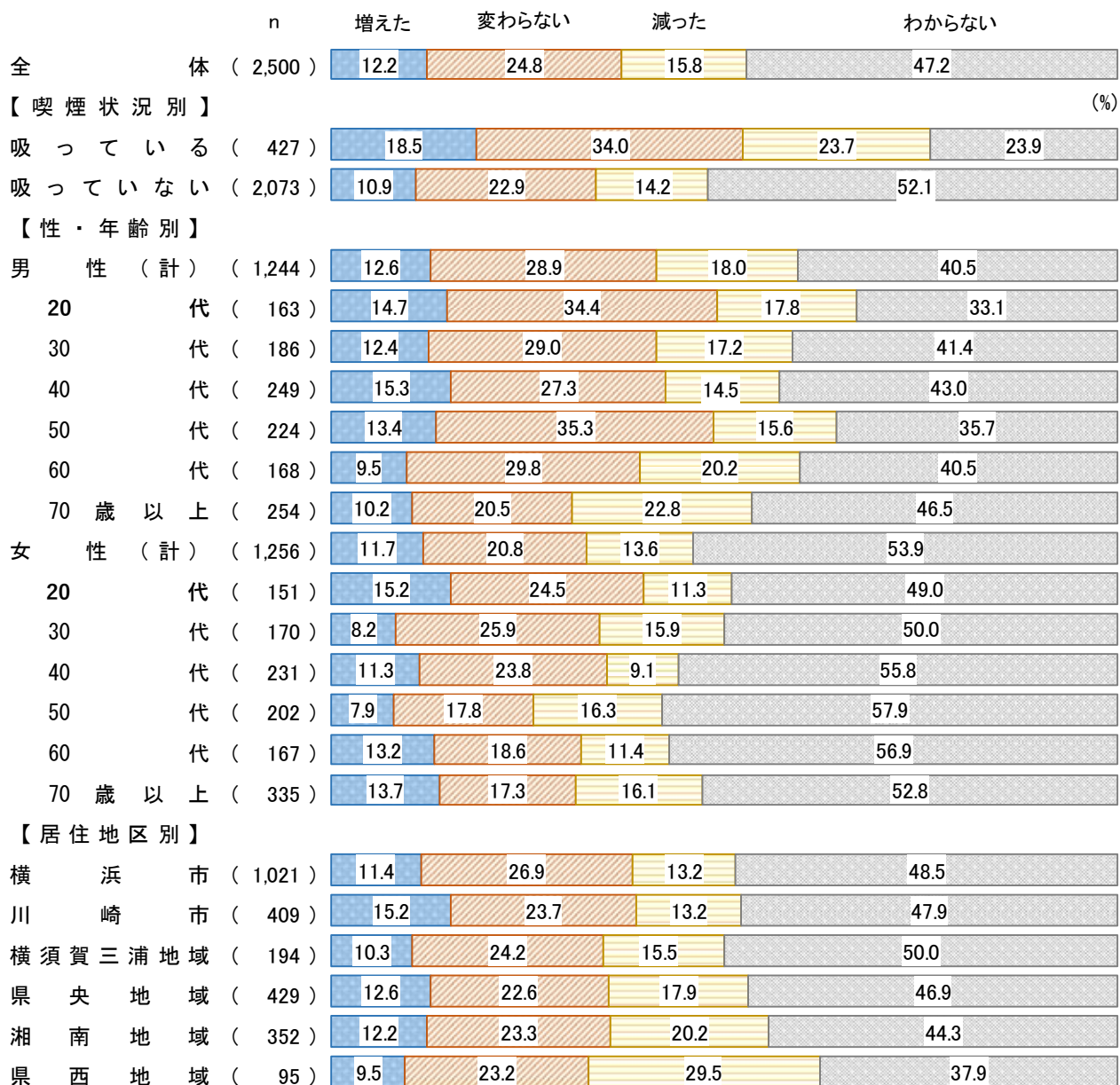


(キ) 屋内の指定された喫煙場所で喫煙する人の数

- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「変わらない」(34.0%)が3割半ばと最も高くなっている。一方、非喫煙者は「わからない」(52.1%)が5割を超えて最も高くなっている。
- ・性年齢別にみると、「減った」は男性70歳以上(22.8%)が最も高く、次いで男性60代(20.2%)、男性20代(17.8%)となっている。
- ・居住地区別にみると、「減った」は県西地域(29.5%)が3割近くと最も高くなっている。

図表2-11-7 県内における受動喫煙防止対策の状況について

(キ) 屋内の指定された喫煙場所で喫煙する人の数【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】





(ク) 屋外で喫煙する人の数

- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「変わらない」(31.4%)が3割を超えて最も高くなっている。一方、非喫煙者は「わからない」(40.6%)が4割を超えて最も高くなっている。
- ・性年齢別にみると、「減った」は男性70歳以上(24.8%)が最も高く、次いで男性60代(24.4%)、女性70歳以上(21.8%)となっている。
- ・居住地区別にみると、「減った」は県西地域(29.5%)が3割近くと最も高くなっている。

図表2-11-8 県内における受動喫煙防止対策の状況について

(ク) 屋外で喫煙する人の数【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

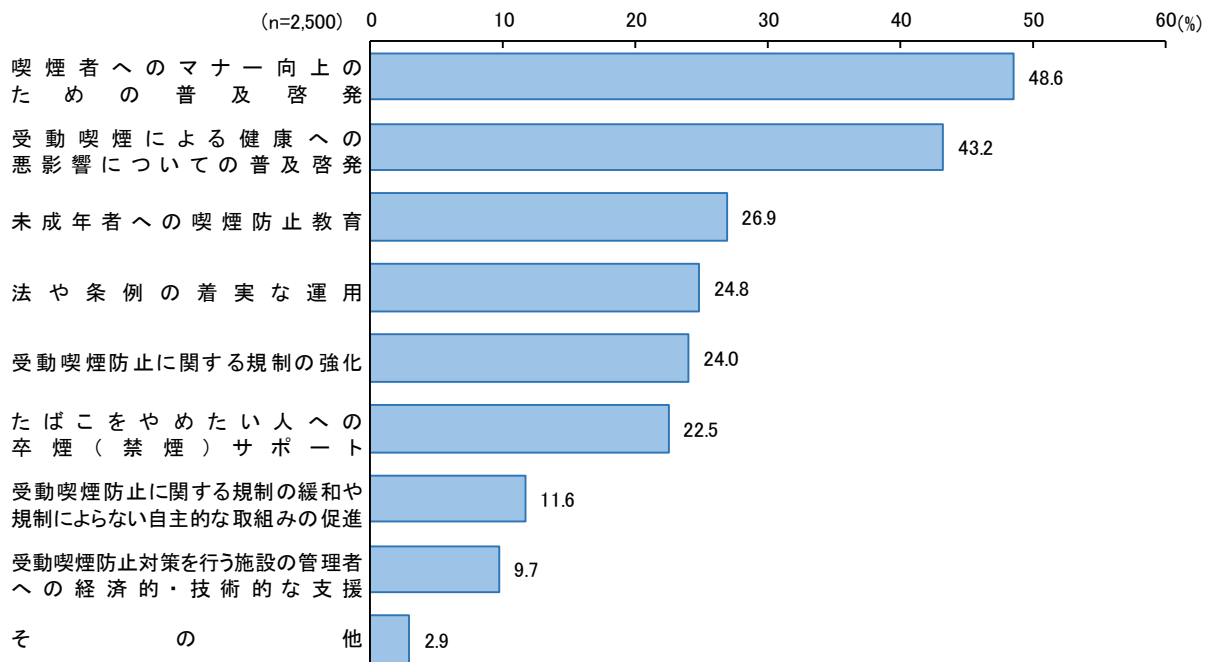
	n	増えた	変わらない	減った	わからない
全 体 ( 2,500 )		18.7	25.7	18.0	37.6
【喫煙状況別】					(%)
吸 っ て い る ( 427 )		19.0	31.4	26.7	23.0
吸 っ て い な い ( 2,073 )		18.6	24.6	16.2	40.6
【性・年齢別】					
男 性 ( 計 ) ( 1,244 )		19.1	29.1	18.9	32.9
20 代 ( 163 )		17.8	31.3	17.8	33.1
30 代 ( 186 )		18.3	37.6	13.4	30.6
40 代 ( 249 )		18.5	28.9	14.5	38.2
50 代 ( 224 )		20.5	33.0	18.3	28.1
60 代 ( 168 )		17.3	25.6	24.4	32.7
70 歳 以 上 ( 254 )		21.3	20.5	24.8	33.5
女 性 ( 計 ) ( 1,256 )		18.2	22.4	17.1	42.3
20 代 ( 151 )		17.9	25.8	9.3	47.0
30 代 ( 170 )		14.7	28.2	13.5	43.5
40 代 ( 231 )		20.8	20.3	15.2	43.7
50 代 ( 202 )		17.8	20.8	19.8	41.6
60 代 ( 167 )		18.6	22.2	18.0	41.3
70 歳 以 上 ( 335 )		18.5	20.3	21.8	39.4
【居住地区別】					
横 浜 市 ( 1,021 )		18.5	28.3	14.8	38.4
川 崎 市 ( 409 )		20.0	26.7	15.6	37.7
横 須 賀 三 浦 地 域 ( 194 )		21.1	24.7	17.5	36.6
県 央 地 域 ( 429 )		16.3	25.2	22.4	36.1
湘 南 地 域 ( 352 )		19.6	20.5	21.9	38.1
県 西 地 域 ( 95 )		16.8	17.9	29.5	35.8

(4) 今後の受動喫煙対策について、県に期待すること

問 12 あなたは今後の受動喫煙防止対策について、県にどのようなことを期待しますか。  
次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)

- ・ 今後の受動喫煙防止対策について、県にどのようなことを期待しているか尋ねたところ、「喫煙者へのマナー向上のための普及啓発」(48.6%)が最も高く、次いで「受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓発」(43.2%)、「未成年者への喫煙防止教育」(26.9%)となっている。
- ・ 喫煙状況別にみると、上位2位までは同じ順位で、喫煙者は「たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート」、非喫煙者は「未成年者への喫煙防止教育」がそれぞれ3位となっている。
- ・ 性年齢別にみると、女性70歳以上は「受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓発」、それ以外の年齢は「喫煙者へのマナー向上のための普及啓発」が1位となっている。
- ・ 居住地区別にみると、県西地域は「受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓発」、それ以外の地区では「喫煙者へのマナー向上のための普及啓発」が1位となっている。

図表 2-12-1 今後の受動喫煙対策について、県に期待すること【全体】



図表 2-12-2 今後の受動喫煙対策について、県に期待すること【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

属性		順位				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=2,500)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 48.6	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 43.2	未成年者への喫煙防止教育 26.9	法や条例の着実な運用 24.8	受動喫煙防止に関する規制の強化 24.0
喫煙状況別	吸っている (n=427)	喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 46.8	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 27.4	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 26.5	未成年者への喫煙防止教育 21.1	受動喫煙防止に関する規制の緩和や規制によらない 17.1
	吸っていない (n=2,073)	喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 48.9	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 46.5	未成年者への喫煙防止教育 28.1	受動喫煙防止に関する規制の強化/法や条例の着実な運用 26.8	
男性計 (n=1,244)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 46.9	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 39.7	法や条例の着実な運用 26.4	受動喫煙防止に関する規制の強化 21.9	未成年者への喫煙防止教育 21.8
20代 (n=163)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 36.8	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 34.4	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 25.8	受動喫煙防止に関する規制の緩和や規制によらない自主的な取組みの促進 21.5	法や条例の着実な運用/未成年者への喫煙防止教育 19.0
30代 (n=186)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 43.5	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 38.2	法や条例の着実な運用 27.4	受動喫煙防止に関する規制の強化 21.5	未成年者への喫煙防止教育 18.8
40代 (n=249)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 44.2	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 33.7	受動喫煙防止に関する規制の強化 24.9	法や条例の着実な運用 22.5	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 18.9
50代 (n=224)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 50.0	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 34.4	受動喫煙防止に関する規制の強化 21.0	法や条例の着実な運用 20.5	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 18.3
60代 (n=168)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 52.4	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 44.6	法や条例の着実な運用 31.5	受動喫煙防止に関する規制の強化 24.4	未成年者への喫煙防止教育 21.4
70歳以上 (n=254)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 52.0	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 51.6	法や条例の着実な運用 35.8	未成年者への喫煙防止教育 33.1	受動喫煙防止に関する規制の強化 21.7
女性計 (n=1,256)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 50.2	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 46.7	未成年者への喫煙防止教育 31.9	受動喫煙防止に関する規制の強化 26.1	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 25.6
20代 (n=151)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 43.0	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 28.5	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 27.8	未成年者への喫煙防止教育 22.5	受動喫煙防止に関する規制の強化 20.5
30代 (n=170)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 44.1	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 37.6	受動喫煙防止に関する規制の強化 32.4	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 28.8	未成年者への喫煙防止教育 27.1
40代 (n=231)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 58.0	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 40.7	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 26.0	受動喫煙防止に関する規制の強化 24.7	未成年者への喫煙防止教育 20.8
50代 (n=202)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 51.5	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 48.0	受動喫煙防止に関する規制の強化 29.7	法や条例の着実な運用 28.7	未成年者への喫煙防止教育 26.7
60代 (n=167)		喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 53.9	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 50.9	未成年者への喫煙防止教育 36.5	法や条例の着実な運用 26.9	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 24.0
70歳以上 (n=335)		受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 60.9	喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 48.7	未成年者への喫煙防止教育 47.2	法や条例の着実な運用 26.9	受動喫煙防止に関する規制の強化 26.6
居住地区別	横浜市 (n=1,021)	喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 50.5	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 43.1	未成年者への喫煙防止教育 26.7	法や条例の着実な運用 26.0	受動喫煙防止に関する規制の強化 24.9
	川崎市 (n=409)	喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 47.2	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 40.1	法や条例の着実な運用 25.9	受動喫煙防止に関する規制の強化 23.7	未成年者への喫煙防止教育 22.5
	横須賀三浦地域 (n=194)	喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 49.5	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 47.9	未成年者への喫煙防止教育 27.8	法や条例の着実な運用 24.2	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 23.7
	県央地域 (n=429)	喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 45.7	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 41.7	未成年者への喫煙防止教育 29.8	受動喫煙防止に関する規制の強化 23.8	法や条例の着実な運用 21.9
	湘南地域 (n=352)	喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 49.1	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 44.6	未成年者への喫煙防止教育 27.6	受動喫煙防止に関する規制の強化 25.0	法や条例の着実な運用 24.7
	県西地域 (n=95)	受動喫煙による健康への悪影響についての普及啓 50.5	喫煙者へのマナー向上のための普及啓発 42.1	未成年者への喫煙防止教育 29.5	たばこをやめたい人への卒煙(禁煙)サポート 25.3	法や条例の着実な運用 22.1

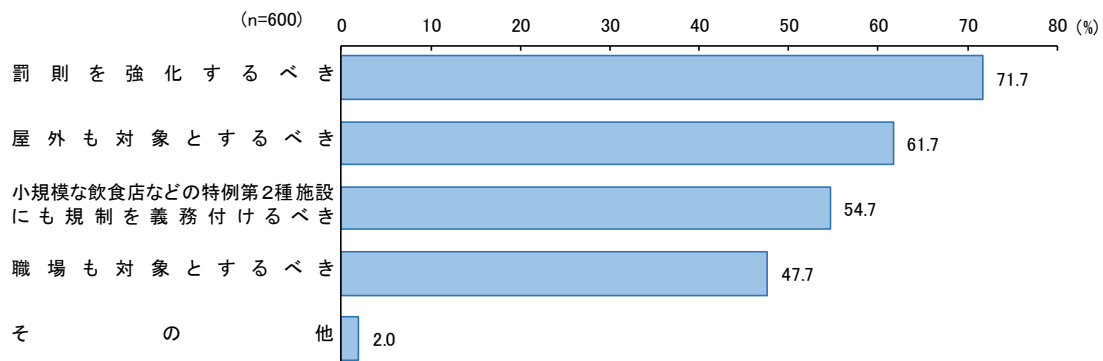
(5) 受動喫煙防止に関する規制について強化すべきこと

(問12で「受動喫煙防止に関する規制の強化」を選択した方に)

問 13 あなたは受動喫煙防止に関する規制について、どのように強化すべきだと思いますか。  
あてはまるものをすべて選んでください。

- ・受動喫煙防止に関する規制について、どのように強化すべきか尋ねたところ、「罰則を強化すべき」(71.7%)が最も高く、次いで「屋外も対象にすべき」(61.7%)、「小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき」(54.7%)となっている。
- ・喫煙状況別にみると、1位は同じ順位で、喫煙者は「小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき」、非喫煙者は「屋外も対象とするべき」がそれぞれ2位となっている。
- ・性年齢別にみると、女性70歳以上は「小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき」、それ以外の年齢は「罰則を強化するべき」が1位となっている。
- ・居住地区別にみると、1位は同じ順位で、県西地域は「小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき」、それ以外の地区は「屋外も対象とするべき」が2位となっている。

図表 2-13-1 受動喫煙防止に関する規制について強化すべきこと【全体】



図表 2-13-2 受動喫煙防止に関する規制について強化すべきこと【喫煙状況別、性・年齢別、居住地区別】

属性		順位				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=600)		罰則を強化すべき 71.7	屋外も対象とするべき 61.7	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 54.7	職場も対象とするべき 47.7	その他 2.0
喫煙状況別	吸っている (n=44)	罰則を強化すべき 65.9	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 43.2	屋外も対象とするべき 29.5	職場も対象とするべき 25.0	その他 4.5
	吸っていない (n=556)	罰則を強化すべき 72.1	屋外も対象とするべき 64.2	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 55.6	職場も対象とするべき 49.5	その他 1.8
男性計 (n=272)		罰則を強化すべき 76.1	屋外も対象とするべき 61.4	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 52.6	職場も対象とするべき 48.2	その他 2.9
20代 (n=27)		罰則を強化すべき 77.8	職場も対象とするべき 63.0	屋外も対象とするべき 59.3	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 51.9	
30代 (n=40)		罰則を強化すべき 80.0	屋外も対象とするべき 65.0	職場も対象とするべき 42.5	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 40.0	
40代 (n=62)		罰則を強化すべき 80.6	屋外も対象とするべき 59.7	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 51.6	職場も対象とするべき 45.2	その他 4.8
50代 (n=47)		罰則を強化すべき 74.5	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 61.7	屋外も対象とするべき 57.4	職場も対象とするべき 48.9	その他 2.1
60代 (n=41)		罰則を強化すべき 80.5	屋外も対象とするべき 68.3	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 56.1	職場も対象とするべき 51.2	
70歳以上 (n=55)		罰則を強化すべき 65.5	屋外も対象とするべき 60.0	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 52.7	職場も対象とするべき 45.5	その他 3.6
女性計 (n=328)		罰則を強化すべき 68.0	屋外も対象とするべき 61.9	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 56.4	職場も対象とするべき 47.3	その他 1.2
20代 (n=31)		罰則を強化すべき 64.5	屋外も対象とするべき 54.8	職場も対象とするべき 45.2	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 32.3	
30代 (n=55)		罰則を強化すべき 70.9	屋外も対象とするべき 65.5	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 56.4	職場も対象とするべき 47.3	その他 1.8
40代 (n=57)		罰則を強化すべき 77.2	屋外も対象とするべき 66.7	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 59.6	職場も対象とするべき 36.8	その他 3.5
50代 (n=60)		屋外も対象とするべき 68.3	罰則を強化すべき 66.7	職場も対象とするべき 48.3	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 46.7	
60代 (n=36)		罰則を強化すべき 66.7	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 63.9	屋外も対象とするべき 55.6	職場も対象とするべき 47.2	その他 2.8
70歳以上 (n=89)		小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 66.3	罰則を強化すべき 62.9	屋外も対象とするべき 57.3	職場も対象とするべき 53.9	
居住地区別	横浜市 (n=254)	罰則を強化すべき 74.0	屋外も対象とするべき 61.4	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 61.0	職場も対象とするべき 46.9	その他 2.0
	川崎市 (n=97)	罰則を強化すべき 78.4	屋外も対象とするべき 67.0	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 52.6	職場も対象とするべき 41.2	その他 2.1
	横須賀三浦地域 (n=42)	罰則を強化すべき 69.0	屋外も対象とするべき 69.0	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 52.4	職場も対象とするべき 50.0	その他 2.4
	県央地域 (n=102)	罰則を強化すべき 62.7	屋外も対象とするべき 55.9	職場も対象とするべき 50.0	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 44.1	その他 3.9
	湘南地域 (n=88)	罰則を強化すべき 69.3	屋外も対象とするべき 61.4	職場も対象とするべき 53.4	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 50.0	
	県西地域 (n=17)	罰則を強化すべき 70.6	小規模な飲食店などの特例第2種施設にも規制を義務付けるべき 64.7	屋外も対象とするべき 52.9	職場も対象とするべき 47.1	

(6) 受動喫煙防止に関する規制について緩和すべきこと

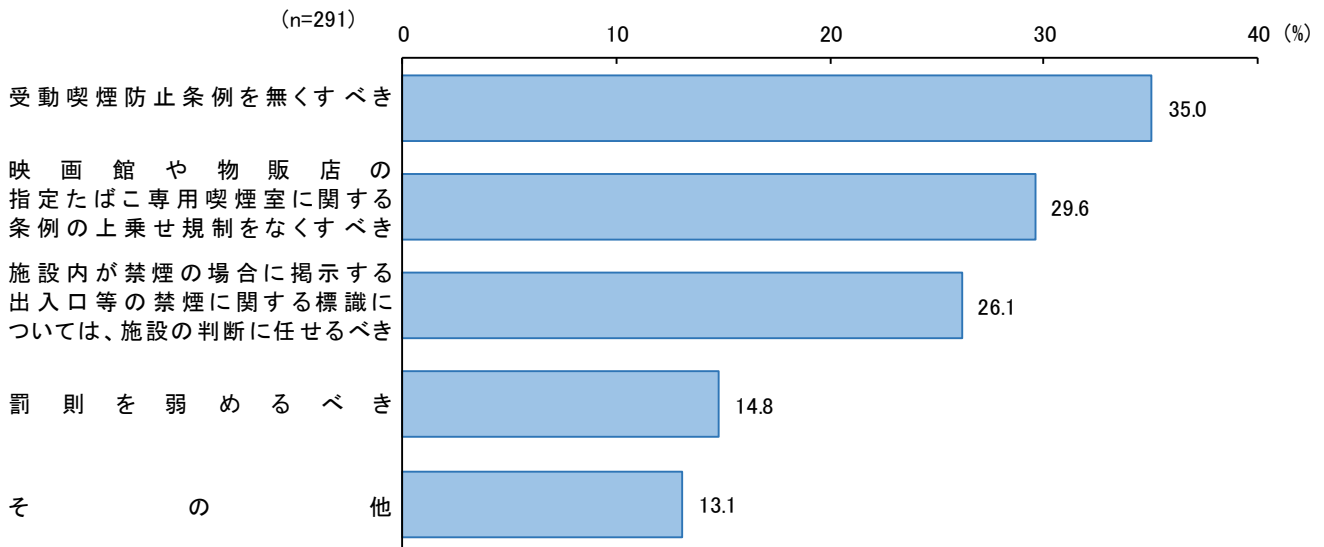
(問12で「受動喫煙防止に関する規制の緩和や規制によらない自主的な取組みの促進」を選択した方に)

問 14 あなたは受動喫煙防止に関する規制について、どのように緩和すべきだと思いますか。

あてはまるものをすべて選んでください。

- ・受動喫煙防止に関する規制について、どのように緩和すべきか尋ねたところ、「受動喫煙防止条例を無くすべき」(35.0%)が最も高く、次いで「映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき」(29.6%)、「施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき」(26.1%)となっている。
- ・喫煙状況別にみると、喫煙者は「映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき」、非喫煙者は「受動喫煙防止条例を無くすべき」がそれぞれ1位となっている。
- ・性年齢別にみると、男性60代は「映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき」、男性70歳以上は「施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき」、男性50代未満は「受動喫煙防止条例を無くすべき」がそれぞれ1位となっている。
- ・居住地区別にみると、横須賀三浦地域は「映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき」、湘南地域は「施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき」、それ以外の地区は「受動喫煙防止条例を無くすべき」(県西地域は「画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき」が同率)が1位となっている。

図表 2-14-1 受動喫煙防止に関する規制について緩和すべきこと【全体】



図表 2-14-2 受動喫煙防止に関する規制について緩和すべきこと【喫煙状況別、性・年齢別（男性）】

(%)

属性		順位	1位	2位	3位	4位	5位
全体		(n=291)	受動喫煙防止条例を無くすべき 35.0	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 29.6	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 26.1	罰則を弱めるべき 14.8	その他 13.1
喫煙状況別	吸っている	(n=73)	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 41.1	受動喫煙防止条例を無くすべき 39.7	罰則を弱めるべき 32.9	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 31.5	
	吸っていない	(n=218)	受動喫煙防止条例を無くすべき 33.5	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 25.7	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 24.3	その他 17.4	罰則を弱めるべき 8.7
男性計		(n=156)	受動喫煙防止条例を無くすべき 42.9	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 32.7	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 21.8	罰則を弱めるべき 14.1	その他 5.8
20代		(n=35)	受動喫煙防止条例を無くすべき 54.3	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 31.4	罰則を弱めるべき 14.3	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 8.6	
30代		(n=25)	受動喫煙防止条例を無くすべき 40.0	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 32.0	罰則を弱めるべき 24.0	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 20.0	その他 16.0
40代		(n=33)	受動喫煙防止条例を無くすべき 54.5	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 21.2	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 18.2	罰則を弱めるべき 6.1	その他 3.0
50代		(n=29)	受動喫煙防止条例を無くすべき 37.9	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 34.5	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき／罰則を弱めるべき	27.6	その他 6.9
60代		(n=17)	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 70.6	受動喫煙防止条例を無くすべき 23.5	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 17.6		
70歳以上		(n=17)	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 41.2	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき／受動喫煙防止条例を無くすべき	29.4	その他 11.8	罰則を弱めるべき 5.9

図表 2-14-3 受動喫煙防止に関する規制について緩和すべきこと【性・年齢別（女性）、居住地区別】

属性		順位					
		1位	2位	3位	4位	5位	
女性計	(n=135)	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 31.1	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき/受動喫煙防止条例を無くすべき 25.9	その他 21.5	その他 21.5	罰則を弱めるべき 15.6	
	20代	(n=29)	受動喫煙防止条例を無くすべき 27.6	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき/その他 24.1	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 13.8	罰則を弱めるべき 10.3	
	30代	(n=24)	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 33.3	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 29.2	その他 25.0	受動喫煙防止条例を無くすべき 16.7	罰則を弱めるべき 16.7
	40代	(n=30)	受動喫煙防止条例を無くすべき 43.3	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 36.7	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき/罰則を弱めるべき 23.3	その他 16.7	
	50代	(n=14)	受動喫煙防止条例を無くすべき/施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 35.7	その他 21.4	罰則を弱めるべき 14.3	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 7.1	
	60代	(n=11)	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき/映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 36.4	罰則を弱めるべき 27.3	受動喫煙防止条例を無くすべき/その他 18.2		
	70歳以上	(n=27)	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 40.7	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 29.6	その他 22.2	受動喫煙防止条例を無くすべき 11.1	罰則を弱めるべき 7.4
	居住地区別	横浜市	(n=103)	受動喫煙防止条例を無くすべき 34.0	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 32.0	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 26.2	その他 15.5
川崎市	(n=49)	受動喫煙防止条例を無くすべき 36.7	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 28.6	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 26.5	その他 12.2	罰則を弱めるべき 8.2	
横須賀三浦地域	(n=28)	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 28.6	受動喫煙防止条例を無くすべき/施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 25.0	罰則を弱めるべき 17.9	その他 10.7		
県央地域	(n=56)	受動喫煙防止条例を無くすべき 42.9	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 28.6	罰則を弱めるべき 23.2	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 19.6	その他 7.1	
湘南地域	(n=45)	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 35.6	受動喫煙防止条例を無くすべき 33.3	映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 26.7	その他 17.8	罰則を弱めるべき 11.1	
県西地域	(n=10)	受動喫煙防止条例を無くすべき/映画館や物販店の指定たばこ専用喫煙室に関する条例の上乗せ規制をなくすべき 30.0	施設内が禁煙の場合に掲示する出入口等の禁煙に関する標識については、施設の判断に任せるべき 20.0	罰則を弱めるべき/その他 10.0			



## 5 受動喫煙防止対策についての自由意見

【受動喫煙防止対策について】 229 件

- ・吸わない人間としては、とてもありがたい。しかし吸う人が辞めやすくなる取り組みや、若い人が喫煙を始めないようにする取り組みも必要。(横浜市／女性／30代)
- ・吸わせないではなくマナーと健康を考えた取り組みが必要だと思います。煙草の良い点もあるので。(横浜市／女性／70代以上)
- ・どれだけ条例を作ろうと、喫煙者の意識が変わらなければ意味がないと思う。(横浜市／男性／30代)
- ・自分は愛煙家だが、タバコを吸わない人にとっては『副流煙』の問題だったり、タバコを吸う人のマナーやモラルを問う人もいるので、【全ての人が『共感』】出来る様な環境づくりが出来れば良いと思います。(湘南地域／男性／30代)
- ・禁煙のお店のほうが、子供連れでも行きやすいので、飲食店では禁煙、または分煙を進めて欲しいし、そのような店舗には補助金制度があるといい。マンションなどもベランダでの喫煙により、受動喫煙になる場合があるので、管理組合の取り組み例などがあれば知りたいと思う。(湘南地域／女性／50代)
- ・条例程度では効果が見込めないので法令化し、且つ適当なボランティアの取り締まりではなく、警察機構による犯罪検挙と同じ扱い～罰則～過料～懲役が早急且つ必須事項。(県央地域／男性／50代)
- ・行政で罰金等の罰則はあっても、誰も取り締まらない。それがわかっているから、禁煙禁止区域でも歩行喫煙する人がいる。通行人数が多い時間帯（通勤時間帯等）で見回り等を強化すべき。(川崎市／女性／50代)
- ・明らかに路上喫煙の数や、タバコの吸い殻ごみが減ったと感じます。今後も、効果的に運用していただくと幸いです。(湘南地域／男性／20代)
- ・副流煙は体に悪いということは知っていますが、喫煙者の肩身がどんどん狭くなっているのでも少し可哀想です。今後、さらなる罰則の強化は控えて欲しいと思います。(横浜市／男性／20代)
- ・嗜好品に対する締め付けが喫煙に関して厳しくなるのは仕方がないかもしれないが、違法なものではないので適当なところで落ち着けてほしい。(横浜市／男性／60-69代)
- ・受動喫煙は健康被害に至らないまでも喫煙行為は精神衛生上もよくないので、受動喫煙防止条例・対策はぜひとも強化していただきたい。違反者への罰則についても厳しく対応してほしい。(横浜市／男性／50代)
- ・私は2年ほど前に他県から引っ越して来たので、神奈川に来てから喫煙者をほとんど目にするのがなくなり驚いた。受動喫煙を防止する効果は十分にあると言っていいと思う。(県西地域／男性／30代)
- ・自分は喫煙者であるが、受動喫煙防止条例などは何の苦でもない。お店でタバコが吸えないなら、吸わないし、吸えるなら吸う。ルールの中で生活していくのは基本である。(県央地域／男性／30代)
- ・喫煙をあまり締め付けすぎると、隠れて吸ったりして火事の原因になることもあるので、締め付けすぎるのは良くないと思う。(横浜市／女性／60代)

- ・法の目指すところはよいのだが、一方で合法的に煙草が販売されているという現実とのすり合わせをどのように考えていくのか。(県央地域／男性／50代)
- ・条例を作っても結局のところ取り締まりしやすい店舗や施設などに皺寄せがいくため喫煙室がなくなる。結果として歩きタバコ、ポイ捨てが横行している。あとお年寄りの歩きタバコ率が男女問わず多すぎるので、啓蒙活動ではなく、処罰活動をしてはいいのではないかと。真面目に数少ない喫煙所を使っている喫煙者が可哀想。(横須賀三浦地域／男性／30代)

【たばこの健康影響や受動喫煙防止条例の普及啓発について】 101件

- ・中学生時からの授業に取り入れる等、早い時期からの対策が必要と思います。(川崎市／男性／70代以上)
- ・未成年が正しい知識を学習し持っていれば、たばこを吸う人自体が社会から減るので、特に未成年への教育は重要だと考えます。(湘南地域／女性／30代)
- ・具体的に正確な害の例やデータがいつでも見れるといいと思います。古いものではなく、データの出どころもちゃんと明記されて新しいもの。(湘南地域／女性／60代)
- ・商業施設などでは、広報されているし、人の目が届きやすいので抑止になると思うが、私個人が日頃感じている路上での歩きタバコはよく見かけるし、路上喫煙者のそばをたまたま歩いているということで煙を吸わされ不快な気持ちになる経験もよくあり、目の行き届かない受動喫煙にも対応してほしいと思います。テレビで広報するなど、徹底してほしい。(横浜市／女性／50代)
- ・受動喫煙にて被害が起きている事例を具体的に数値を交えて宣伝することが良いかと思います。最近は受動喫煙のケースが減少しているかと思いますが、起きているケースの紹介があればよいです。(横浜市／女性／50代)
- ・一時期に限らず、頻繁に受動喫煙の害を伝える公の手段があると良いと思う。(横浜市／女性／70代以上)
- ・ニコチン依存症の方もいると思いますし、喫煙が唯一のストレス発散方法という方もいると思うので、ぜひ喫煙者へのフォローもしながら進めていってほしいと思います。マナーがよくない人は喫煙者以外にもたくさんいます。(県西地域／女性／40代)
- ・受動喫煙防止は良いことだと思う。これを普及していくには、喫煙者もそれなりに寛げる工夫も必要で、ただのイジメでしかないような規制はすべきではない。自然に公共の場では喫煙しないようにリードすべき。(横浜市／男性／70代以上)
- ・タバコを吸ってたら、途中でやめても必ずCOPDになって、苦勞するから、どんどん病気になった人の経験談をPRするといいいかな。(川崎市／男性／70代以上)
- ・受動喫煙防止条例を周知させる。健康に悪いこと、子供や胎児にも影響が大きいことをテレビなどで知らせる。(横浜市／女性／70代以上)
- ・喫煙だけに的を絞った悪意のある条例や策だと思います。タバコ以外にも人体に重大な影響を及ぼす物質は多くあります。一様に健康リスク物質としてリストの作成やリスクの内容を公開して欲しいと思います。(湘南地域／男性／40代)

【喫煙者のマナーや喫煙者への配慮について】 167 件

- ・家の中での喫煙が嫌われたせいか、毎朝玄関の外で煙草を吸っているおじいさんがいたが、通勤途中でその前を通らなければならなかった私は毎朝息をつめて走って通った。屋外でも喫煙は受動喫煙を引き起こしている。迷惑はなはだしい。(横須賀三浦地域／女性／70代以上)
- ・人に迷惑をかけなければ喫煙も自由だが、未だマナーが悪い人も居るので困る。それとポイ捨てにも何らかの規制をして欲しい。(横浜市／女性／60代)
- ・一部マナーの良くない方のために、守っている喫煙者の肩身が狭くならないようにして欲しいです。(横浜市／女性／40代)
- ・歩きたばこをしている人は、外で近くに人がいないから大丈夫と思っているかと思いますが、煙が流れてきたり、すれちがう際にたばこの火が怖かったりします。そのあたりももっと注意喚起するようにしてほしいと思います。(横浜市／女性／50代)
- ・新型コロナウイルスの影響で屋外の喫煙所（コンビニや店舗周りに設置されていたもの）が激減したが、そのかわり喫煙者のマナーが悪くなっているように思うので、受動喫煙のリスクが以前より増えているように思います。(川崎市／男性／50代)
- ・喫煙所を利用する方は問題ないと思うが、歩きタバコ、バイクでの移動中の喫煙、窓を開けての喫煙の場合、バイクに乗っているとひたすら副流煙を吸い続ける事になり、バイク乗りは厳しいです。車中から火の付いたままの吸い殻を投げ捨てたり、マナーも悪いです。(横浜市／女性／40代)
- ・最低限のマナーさえ守れば喫煙は本人の自由だと思っています。受動喫煙に対してうるさすぎるように感じます。(川崎市／女性／50代)
- ・喫煙場所が限定されたことで、外だと喫煙可能場所以外でも喫煙している人をよく見かけるし、ポイ捨てるなどマナーが悪いと思います。そのため、そういった方達に対する処置も何かしらしなければ環境が悪くなると思います。(横浜市／男性／20代)
- ・家の前の道路に、毎日吸い殻が捨てられている。マナーの向上やゴミを（吸殻を）捨ててはいけない道徳的啓蒙運動をしてほしい。(横浜市／男性／70代以上)
- ・気をつける人は条例がなくてもきちんとしてくれます。気にしない人は何を言っても通じません。歩き煙草で嫌な思いをするのも減らないように思います。(横須賀三浦地域／女性／50代)
- ・道路ですれ違いざまに思いっきり煙を吐かれた時や、前を歩いている人が突然タバコを吸い始めた時、逃げ場がありません。取り締まる人を配置してほしい。(横須賀三浦地域／女性／50代)
- ・道を歩いていると時々、たばこの臭いを感じる時があり、よく見ると前方を歩いている人が煙草を吸っていて、後ろを歩く私に煙が流れてきているときがあります。道を歩いてもたばこのせいでとても不快な思いをすることがあるので、道路などでも厳しく喫煙を取り締まってほしいです。(県央地域／女性／50代)

【たばこ税やたばこの販売について】 60 件

- ・まだ屋外設置のたばこ自販機等についての規制が緩いような気がします。屋外設置たばこ自販機の削減についての法整備が必要だと感じます。(横浜市／女性／50代)
- ・とにかく全体の喫煙者数を減らして欲しい。そのために煙草販売量の監視や販売エリアの把握が必要である。(川崎市／男性／60代)
- ・喫煙者にも喫煙する権利はある。喫煙出来る飲食店をもっと増やして欲しい。全面的に禁煙するなら、まず、たばこの販売を禁止しては？(川崎市／女性／60代)
- ・たばこを吸うなという風潮なのに販売してることに矛盾を感じる。受動喫煙防止条例を出すくらいなら販売しなければいいのになぜ販売するのか疑問。(川崎市／女性／40代)
- ・タバコの販売禁止、もしくは販売価格を定期的に上げる。(横浜市／男性／70代以上)
- ・趣旨は理解するが、たばこ税を徴収しながら喫煙者への配慮が足りない。(県央地域／男性／70代以上)

【その他屋外における喫煙などについて】 157 件

- ・嗜好品なのはわかるから、あまり締め付けばかりせずきちんと整備された吸える場所を増やしてほしい。(川崎市／女性／40代)
- ・タバコを吸えるところが減っているため、受動喫煙になってしまう場面が増えてしまうのはある程度仕方ないことだと思う。(横浜市／男性／20代)
- ・パチンコ店等の店舗前に喫煙スペースを設けている場合が多く、歩行者の受動喫煙を助長している場合が多い。店舗への喫煙スペース設置に関して指導を徹底する必要がある。(横浜市／男性／60代)
- ・(私は喫煙しないが)喫煙可の場所を増やしてほしい。喫煙できる場所が少ないと、逆に路上など指定場所以外での喫煙が増えると思う。(横浜市／男性／30代)
- ・お店の外の喫煙場所は禁止にしてほしい。そばを通るとどうしても受動喫煙してしまうので。逃げ道は作らないシンプルな規制が良い。(横浜市／男性／70代以上)
- ・自分も以前は吸っていたので喫煙所が減っていき、外出先で煙草を吸う場合、喫煙所を探すのに苦労しました。減らし過ぎるとそこが密集地になってしまい、喫煙所周辺に煙や匂いが広まってしまうので、程よく喫煙所は設けて欲しいと思います。(川崎市／男性／70代以上)
- ・横浜市営バス梶山停留所の喫煙所を撤去してほしい。柵などが設けられているが、職員が喫煙していると柵は何の効果も発揮せず、たばこの煙と匂いが周囲に漂っていて非常に不快です。そこは子供も多く通るところです。受動喫煙防止対策を徹底するならまずはこういう所から変えていただきたい。(横浜市／女性／30代)
- ・少しスペースを広くしてほしい。距離をとって喫煙したい。(県西地域／男性／50代)
- ・当方タバコが大嫌いで全面禁煙が望ましいが、喫煙者の逃げ場も作ってやらねばなりません。しっかりと紫煙を吸着できるフィルターを備えた空気清浄機を備えた喫煙所の開発をお願いしたい。(横須賀三浦地域／男性／60代)

- ・駅のすぐそばの喫煙スポットなど、前を必ず通らないといけないようなところにあるのが気になる。またコロナの関係で囲われたところに複数入るのは喫煙者同士で感染するのでは？と家族に喫煙者がいるので気になっている。(横浜市／女性／30代)

【喫煙者の卒煙（禁煙）について】 15件

- ・喫煙をやめたいと思ってもなかなか難しい人が多いと思うので、サポート体制の充実が必要。(横浜市／女性／70代以上)
- ・煙草を喫煙している人たちが、卒煙できる取り組みを考えてほしい。(横浜市／女性／60代)

【その他】 145件

- ・今の大人たちは子供の頃からそういう環境で育ってきた。受動喫煙の影響はそれほどでもないと思う(自分自身の感想)。(県央地域／男性／50代)
- ・どんどん進めて欲しい。ただし、コロナ下でのこのアンケートは無意味。外出を控えているので防止対策を実感する機会は皆無だから。(横浜市／男性／60代)
- ・喫煙者はまるで犯罪者のように肩身の狭い思いをしているので、非喫煙者と共存できるようにして欲しい。(横須賀三浦地域／男性／70代以上)
- ・喫煙者本人の意識がないと、条例ができていても効果はあまり期待できないのではないかと思う。(横浜市／女性／70代以上)
- ・法律云々よりも個人個人が自身と他者の健康を大切に思えるようになる事を望みます。(川崎市／女性／70代以上)
- ・安全性に関してはよい面があるが、喫煙者を犯罪者のような扱いをするのもどうかと思う。自分は今やめているが喫煙者にもそれなりに権利があるし、高額納税者だとも考えなければならない。(横浜市／男性／30代)
- ・受動喫煙防止を強化するのであれば喫煙場所や喫煙装置等に関し援助金等の支援があってもよいと思う。(横浜市／男性／70代以上)
- ・受動喫煙は避けたいが、吸うのも自由。分煙がしっかり出来ていれば良いと思う。(県央地域／女性／40代)
- ・自分ではタバコを吸わないが、喫煙者が肩身の狭い思いをしないで喫煙できる環境があった方がいいと思う(公共の場における喫煙所など)。(横浜市／女性／50代)

【特になし】 714件)